

2024年度 通期決算説明資料

2025年5月20日

SOMPOホールディングス株式会社



目次

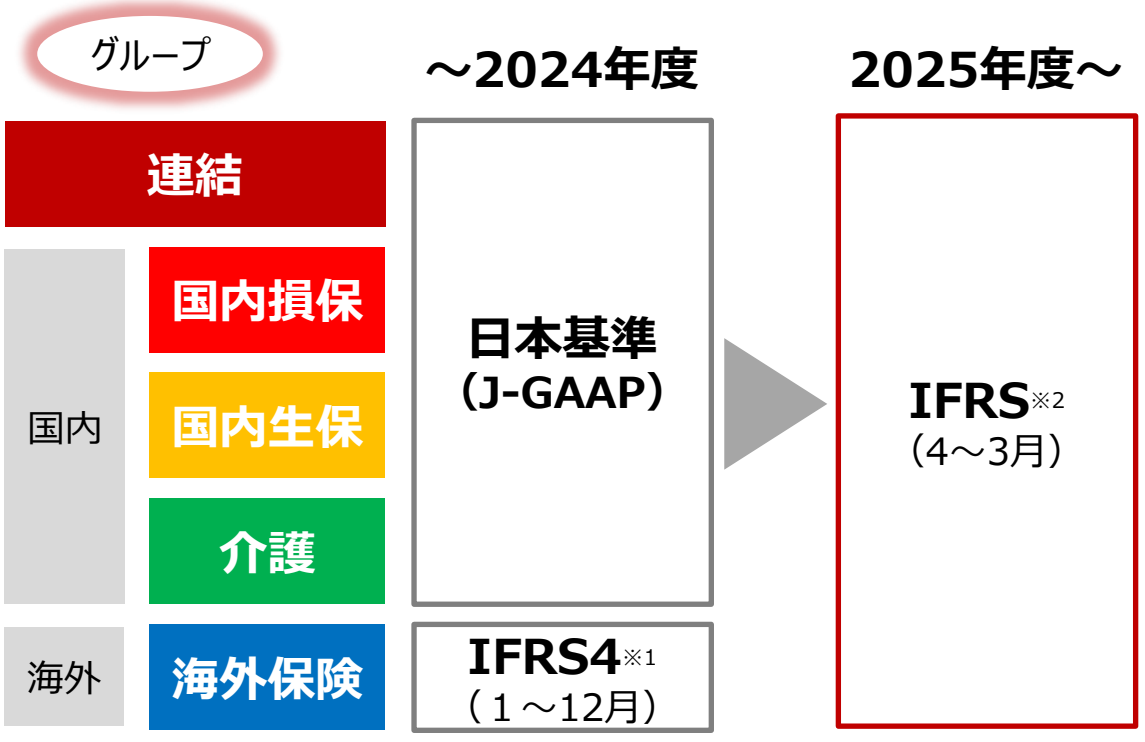
エグゼクティブ・サマリー	3
主要数値開示方針および適用為替レートの前提	4
決算のポイント①2024年度業績	5
IFRS任意適用のポイント	6
決算のポイント②2025年度業績予想	7
決算のポイント③株主還元	8
決算のポイント④トピックス（国内損保事業）	9
2024年度業績（旧基準）	
連結の業績変動要因（2024年度通期実績）	11
国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因	12
海外保険事業の業績変動要因	13
国内生保事業の業績変動要因	14
介護事業の業績変動要因	15
（参考）IFRS移行影響（修正連結利益）	16
（参考）決算数値（旧基準）	17
2025年度業績予想（IFRSベース）	
連結の業績変動要因（2025年度通期業績予想）	19
国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因	20
海外保険事業の業績変動要因	21
国内生保事業の業績変動要因	22
介護事業の業績変動要因	23
（参考）決算数値・業績予想（IFRSベース）	24
補足資料	
国内損保事業（損保ジャパン）	
保険引受利益	26
正味収入保険料	27
コンバインド・レシオ	28
損害率・事業費率	29
（参考）自動車・火災保険関連の指標	30
（参考）新種保険関連の指標	31
（参考）国内自然災害	32
資産運用損益	33
（参考）資産運用ポートフォリオ	34
（参考）決算数値	35

海外保険事業	
海外保険事業の業績変動要因	37
保険引受利益	38
グロス保険料	39
コンバインド・レシオ	40
損害率・事業費率	41
資産運用損益	42
資産運用ポートフォリオ	43
（参考）海外自然災害	44
（参考）決算数値	45
国内生保事業	
年換算保険料	47
CSM	48
運用資産ポートフォリオ・金融損益	49
（参考）修正純資産へのコンバージョン	50
（参考）決算数値	51
介護事業	
売上高・入居率	53
ERM	
ESR（99.5%VaR）	55
（参考）実質自己資本・リスク量のブレイクダウン	56
（参考）運用資産ポートフォリオ（グループ連結ベース）	57
（参考）経営数値目標等	58
（参考）修正利益の定義	59

※2023年度、2024年度のIFRS数値は未監査

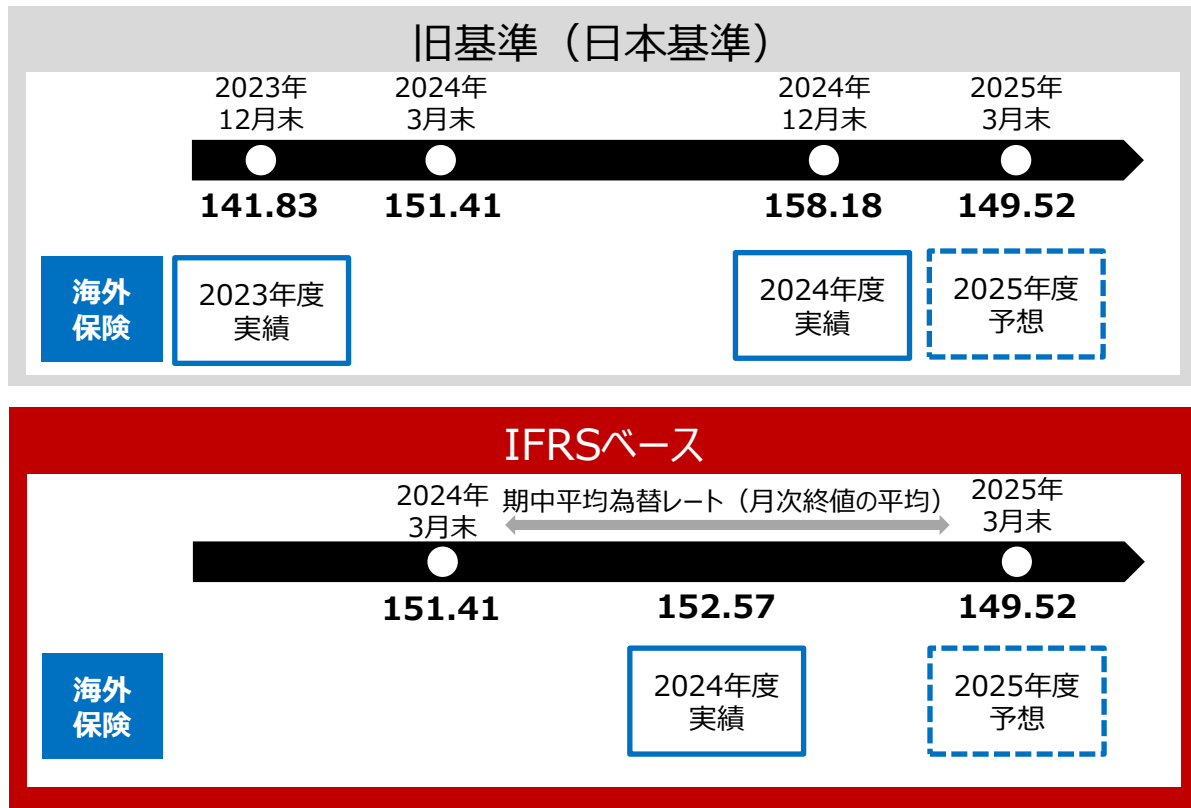
主要数値開示方針および適用為替レート的前提

主要数値開示方針



※1 連結決算ではIFRS17を適用
 ※2 IFRSベースの数値詳細は有価証券報告書で開示予定

海外保険事業の換算為替レート的前提 (円／米ドル)



2024年度 業績 (旧基準)

- 2024年度の修正連結利益は、**対前年 + 433億円の3,343億円と過去最高益を更新**
 - ・ 対前年では、海外保険事業の資産運用益（対前年 + 520億円程度、税後）が大きく寄与
 - ・ 対予想では、円安による為替影響、国内損保事業の大口事故減少等により、+ 643億円の上げ
- 2024年度の連結純利益は、対前年 + 68億円の4,229億円（**過去最高益**）

2025年度 業績予想 (IFRSベース)

- 2025年度のIFRS修正連結利益（予想）は、**対前年（平年値） + 650億円の3,630億円**
 - ・ SOMPO P&Cは、**海外保険事業の保険引受利益の増加**が寄与し、対前年 + 625億円
 - ・ SOMPOウェルビーイングは、国内生保事業と介護事業の安定した成長により対前年 + 57億円

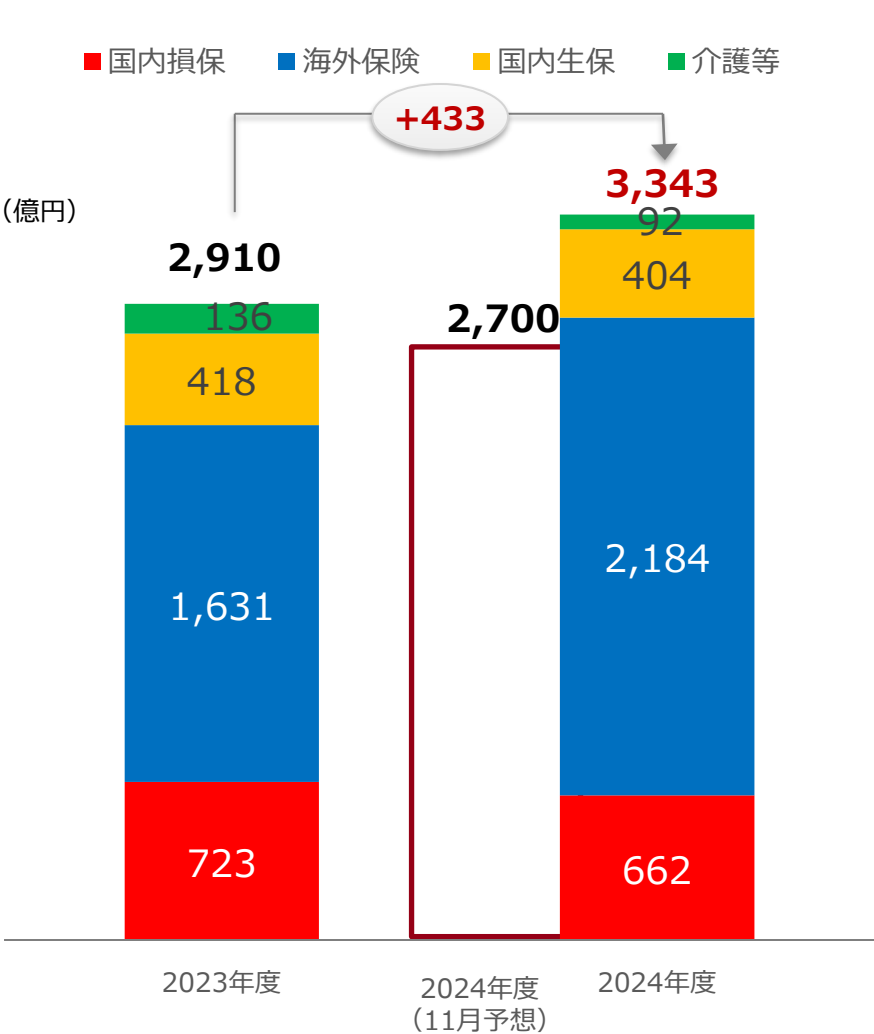
株主還元

- 2024年度末は、配当715億円、自己株式取得1,050億円と**方針通りに株主還元を実施**
 - ・ 通期の**総還元額3,859億円**（配当1,259億円、自己株式取得2,600億円）と対前年 + 2,100億円
- 2025年度の一株当たり配当（予想）は**対前年 + 14%**の150円と、**12期連続の増配**
 - ・ 自己株式取得は基礎還元と政策株式売却益からの還元に加えて、状況に応じ資本水準調整を検討

決算のポイント①2024年度業績

- 2024年度の旧基準（日本基準）修正連結利益は、海外保険の成長がけん引し対前年 + 433億円の3,343億円と過去最高益を更新
- 2024年11月予想に対して、円安による為替影響と国内損保の大口事故減少等による保険引受利益増を主因に + 643億円の不振

2024年度の旧基準（日本基準）修正連結利益変動要因



海外保険 対前年 + 553億円		(参考) 為替レート (米ドル/円) 141.83円→158.18円
保険引受利益	+ 440億円	
[損害率の改善	+ 620億円	
[地理的拡大等に伴う事業費増加等	△ 180億円	
資産運用利益	+ 520億円	
為替影響	+ 190億円	
一過性の税効果剥落等	△ 600億円	

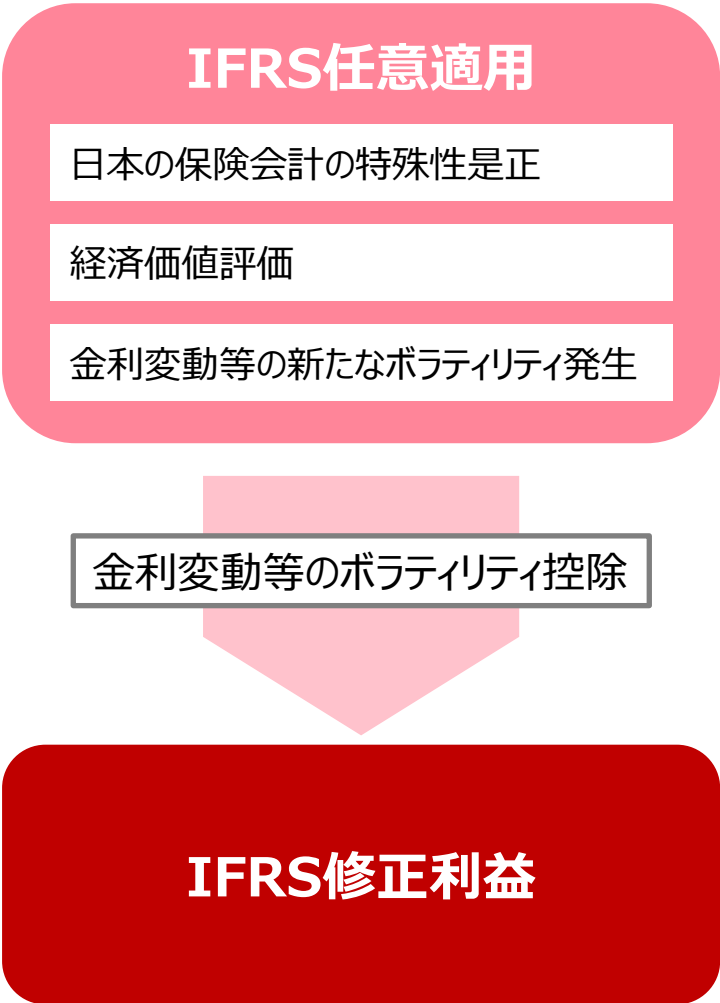
国内損保 対前年 △ 61億円	
保険引受利益 (損保ジャパン)	△ 35億円
[自動車保険発生損増加	△ 130億円
[火災保険のベース収支改善	+ 130億円
[自然災害・大口事故の減少	+ 185億円
[先行投資等に伴う物件費増	△ 220億円
資産運用利益 (損保ジャパン)	+ 15億円
グループ会社損益等	△ 30億円

※修正利益ベース（税後）、概算

IFRS任意適用のポイント

- IFRS特有のボラティリティを控除し、本業の実力値を反映したIFRS修正利益を経営数値として重視
- IFRS任意適用により、PLを中心にポジティブに作用するが、中計策定時点で織り込み済みであり経営戦略に影響なし

IFRS任意適用のポイント



IFRS任意適用による影響

PL	修正連結利益ベース水準 国内損保・生保の負債経済価値評価により+400～500億円程度 2024年度：△109億円 (海外保険事業の特殊要因)
BS	修正連結純資産 負債減少による純資産増加の一方 OCI減算 2024年度：△1,200億円程度
株主還元	還元方針 変更なし 基礎還元はIFRS修正連結利益 (3年平均)の50%に移行

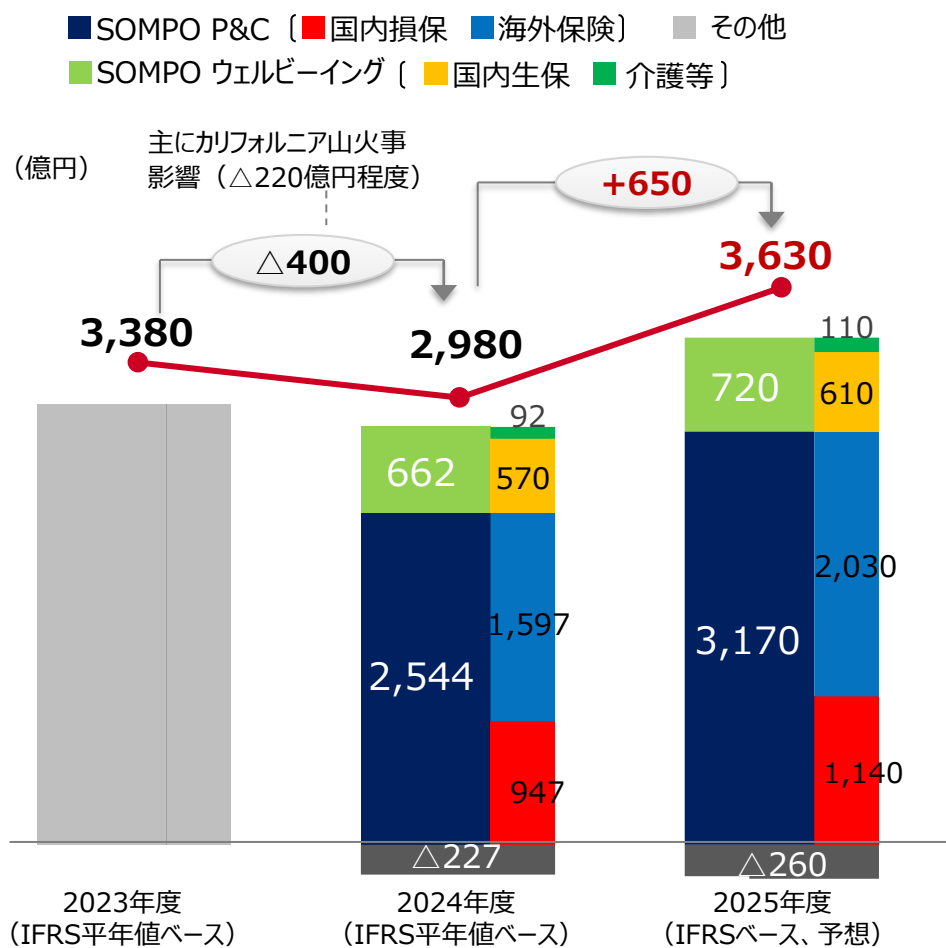
経営数値目標への影響

変更なし	
IFRSベース	
修正連結ROE (2026年度)	13～15%
IFRSベース	
修正EPS成長率 (2024～2026年度)	+12%超 (年率)

決算のポイント②2025年度業績予想

- 2025年度のIFRS修正連結利益は、平年値ベースで対前年 + 650億円の3,630億円
- 海外保険事業において、トップライン成長と収益性改善による保険引受利益の増加が成長に寄与

2025年度の修正連結利益（予想、IFRSベース）の変動要因※



SOMPO P&C 対前年 + 625億円

国内損保事業	+ 192億円
火災保険ベース収支改善	+ 290億円
先行投資に係る物件費影響	△ 90億円
海外保険事業	+ 432億円
トップライン成長と収益性改善	+ 400億円
・グローバルマーケットと再保険のトップライン成長	
・再保険と北米のベース収益改善	
・一過性要因（カリフォルニア山火事等）の剥落	
為替影響	△ 30億円

(参考)
為替レート (米ドル/円) 152.57円→149.52円

SOMPOウェルビーイング 対前年 + 58億円

国内生保事業	+ 39億円
保険サービス損益	+ 20億円
資産運用利益	+ 10億円
介護事業	+ 16億円

※ 修正利益ベース（税後）、概算、2023年度、2024年度は国内損保事業の自然災害・大口事故影響を期初予想値に調整した平年値ベース（以下、平年値）
調整前の数値は、2023年度のIFRS修正連結利益3,359億円、2024年度のIFRS修正連結利益3,234億円、SOMPO P&CのIFRS修正利益2,799億円、国内損保のIFRS修正利益1,202億円、
2025年度の増益額は修正連結利益 + 395億円、SOMPO P&C + 370億円

決算のポイント③株主還元

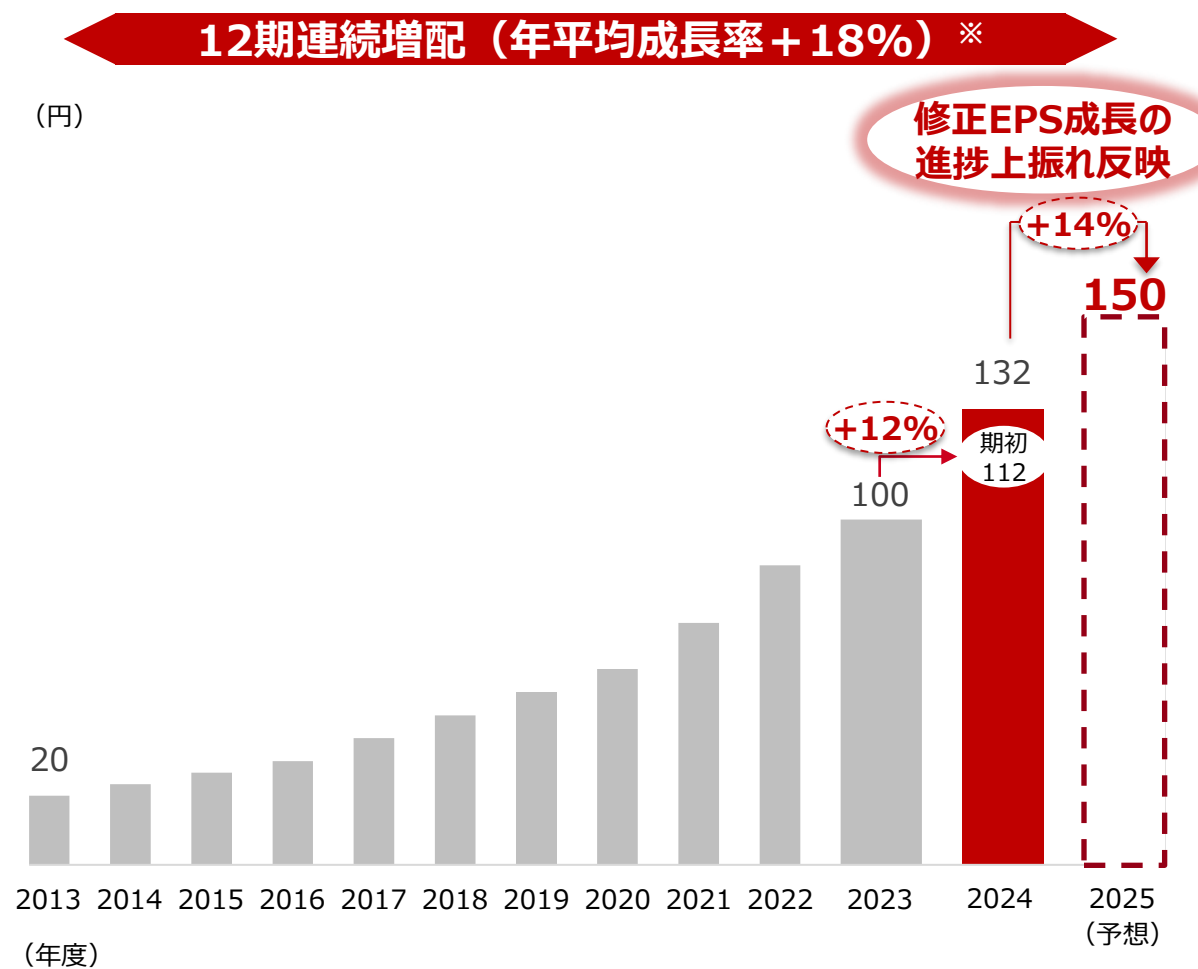
- 2024年度は、資本水準調整1,100億円を含む総還元額3,859億円を実施（対前年+2,100億円）
- 2025年度の一株当たり配当（予想）は、EPS成長の進捗に伴い対前年+14%の150円と増配ペースを加速（12期連続増配）

2024年度の株主還元

総還元額	
3,859億円	
配当	一株あたり配当額
	132円 下期 76円
自己株式取得	基礎還元
	600億円 下期 366億円
	政策株式売却益
	900億円 下期 684億円
	資本水準調整
	1,100億円 下期 -

予想通り

一株当たり配当額の推移



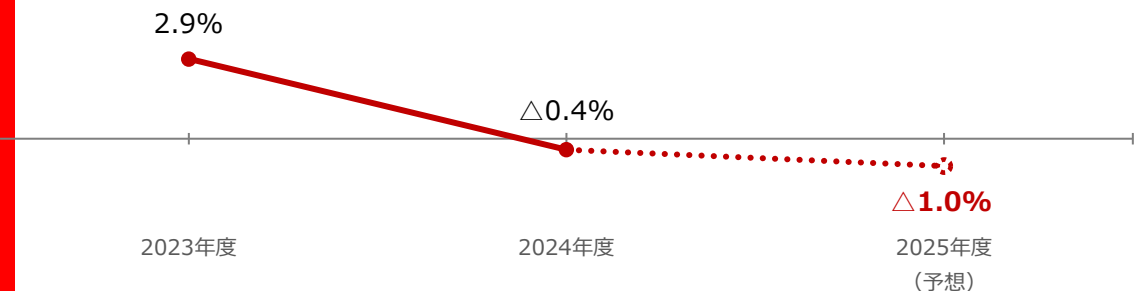
※ 2025年度予想を含む

決算のポイント④トピックス（国内損保事業）

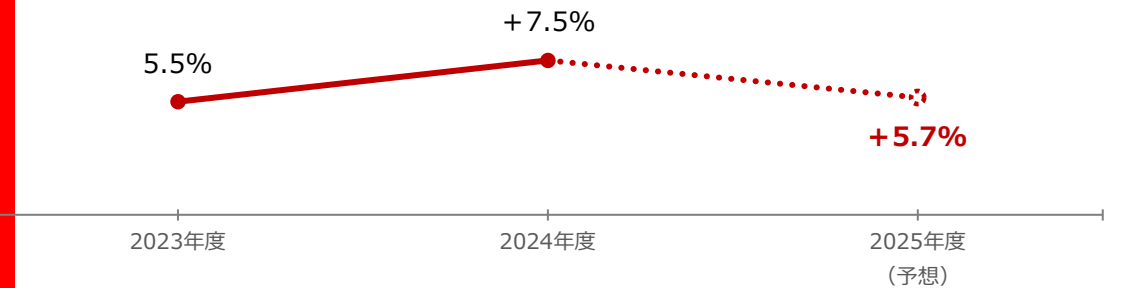
自動車保険

- ・ 事故率は逡減傾向、2025年度は対前年△1.0%を想定
- ・ 修理費単価上昇は継続、2025年度は対前年+5.7%を見込む

＜自動車保険事故率＞
(対前年同期増加率)



＜修理費単価上昇率※1＞
(対前年度増加率)

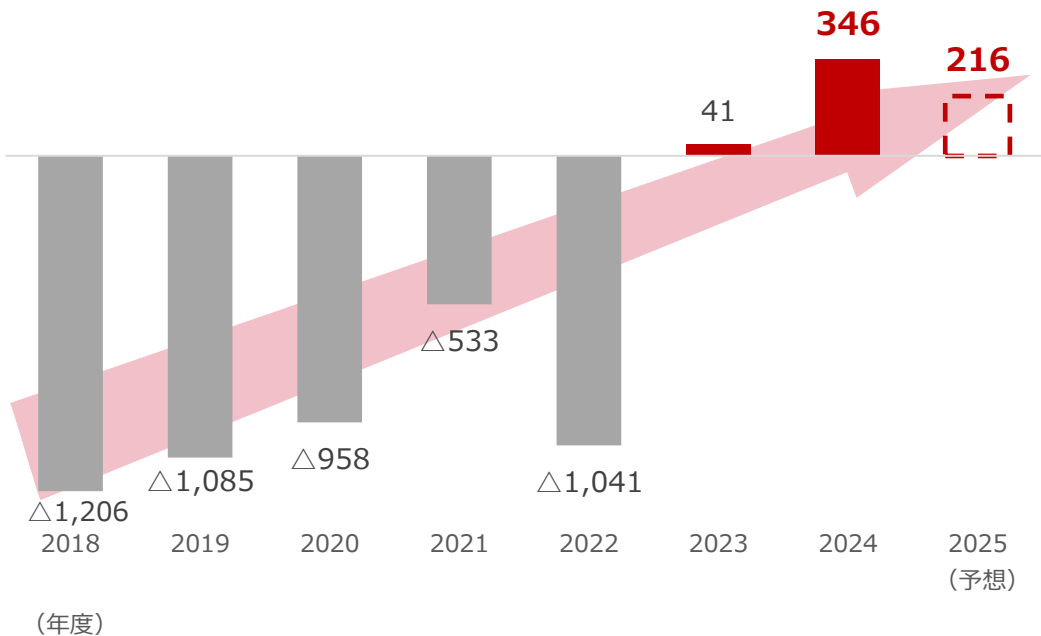


※1 車両（自然災害影響を除く）と対物の合算、大口事故を除く

火災保険

- ・ 過年度の料率適正化効果を主因に、2024年度のコア保険引受利益は346億円
- ・ 2025年度も概ね同水準の見通しで、黒字定着に目処

＜火災保険コア保険引受利益（旧基準）※2＞
(億円)



※2 火災保険の保険引受利益から異常危険準備金を除いたもの

2024年度業績 旧基準（旧基準）



連結の業績変動要因（2024年度通期実績）

- 2024年度の修正連結利益は過去最高益3,343億円（対前年+433億円）、海外保険事業の資産運用利益の増益が寄与
- 国内損保事業の保険引受利益の増加および円安効果を主因に、修正連結利益は対予想（2,700億円）で+643億円上振れ

修正連結利益の増減要因（税後）

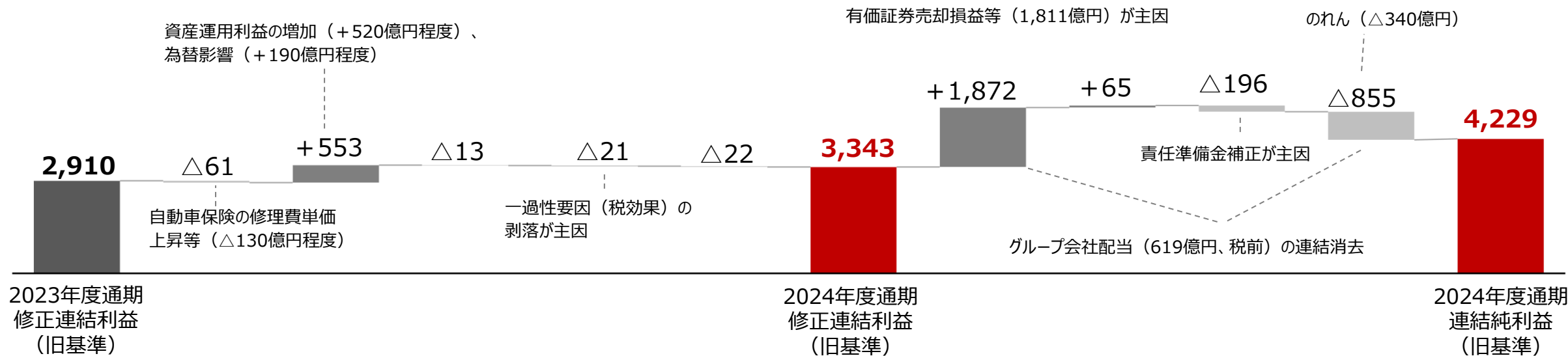
旧基準
（日本基準）

（億円） 国内損保事業 海外保険事業 国内生保事業 介護事業 その他

連結純利益へのコンバージョン※

旧基準
（日本基準）

損保ジャパン 海外グループ会社 ひまわり生命 その他・
連結調整

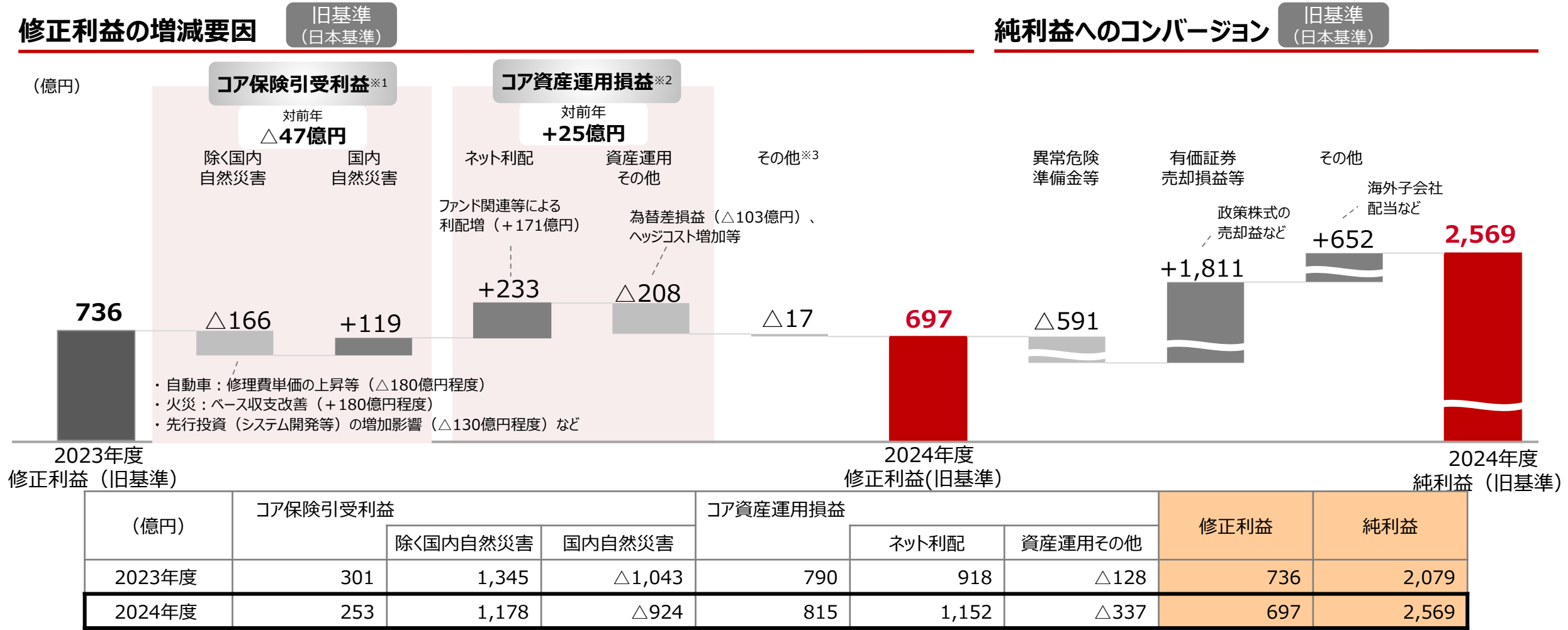


（億円）	国内損保事業	海外保険事業	国内生保事業	介護事業	その他	修正連結利益	連結純利益
2023年度通期	723	1,631	418	88	48	2,910	4,160
2024年度通期	662	2,184	404	66	25	3,343	4,229

※ 連結純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す（以下同様）

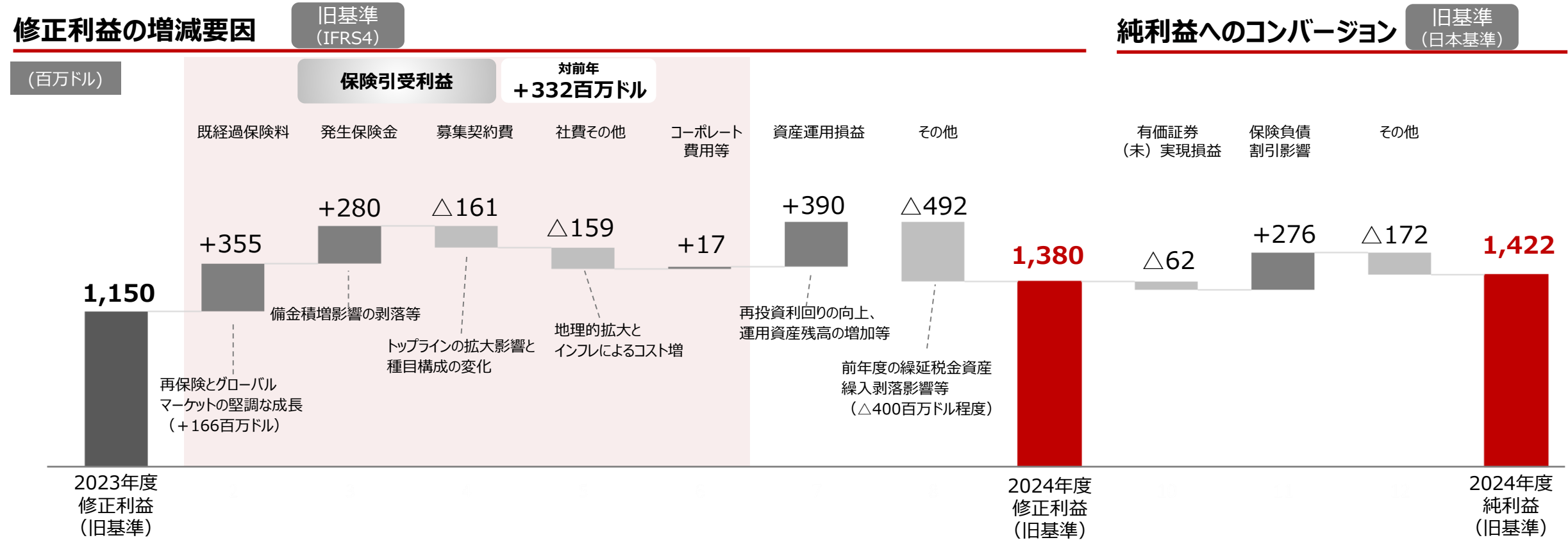
国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因

- 自動車保険の損害率上昇影響を火災保険の収支改善や好調な資産運用でオフセットし、修正利益は697億円
- 当期純利益は政策株式の売却益増加を主因として、+489億円増益の2,569億円



海外保険事業の業績変動要因

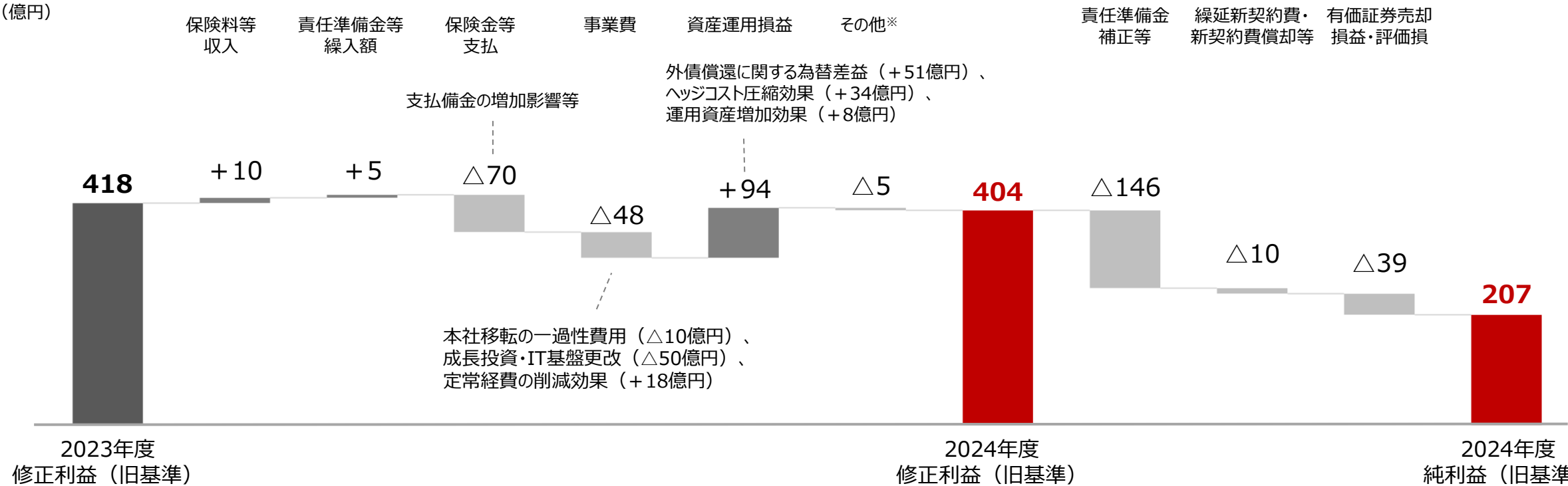
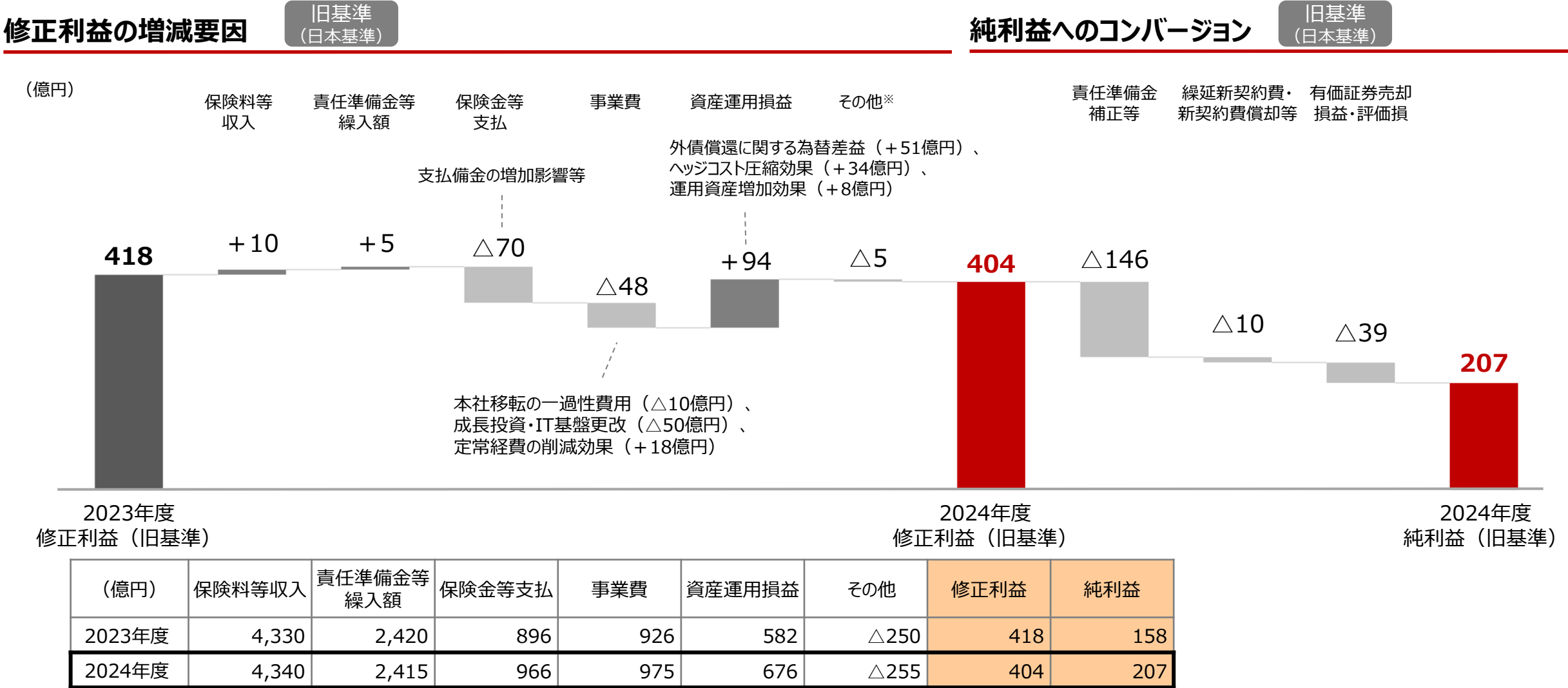
- 2024年度（1-12月期）の修正利益は、対前年で+230百万ドル増益となる1,380百万ドル
- 堅調なトップラインの成長に加え、保守的な備金積増影響の剥落と資産運用利益の上昇が牽引



(百万ドル)	保険引受利益						資産運用損益	修正利益	純利益
	既経過保険料	発生保険金	募集契約費	社費その他	コーポレート費用等				
2023年度	67	9,998	7,101	1,849	874	125	993	1,150	1,869
2024年度	399	10,354	6,820	2,010	1,034	107	1,383	1,380	1,422

国内生保事業（ひまわり生命）の業績変動要因

- 2024年度の修正利益は、事業費と保険金等支払の増加影響を資産運用利益の増加で一部オフセットし、概ね前年同水準

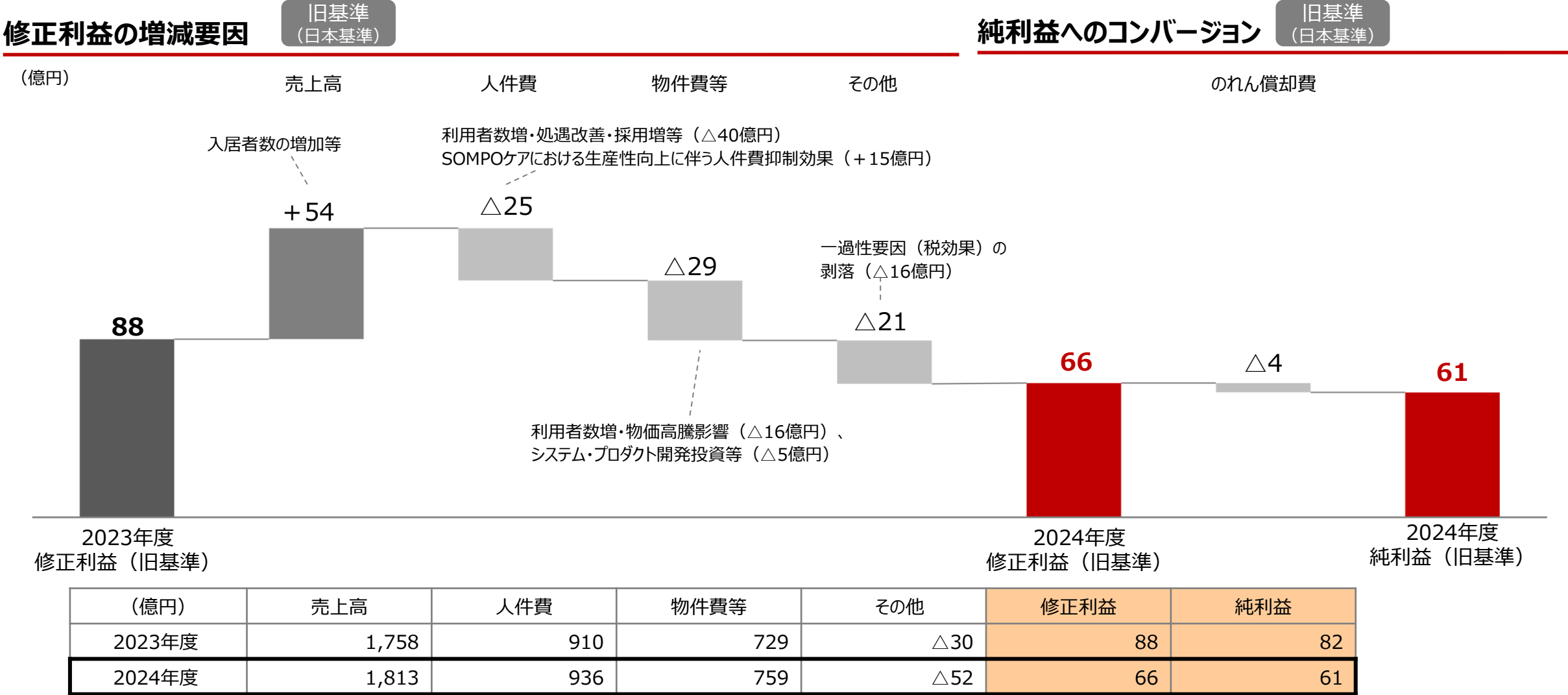


(億円)	保険料等収入	責任準備金等繰入額	保険金等支払	事業費	資産運用損益	その他	修正利益	純利益
2023年度	4,330	2,420	896	926	582	△250	418	158
2024年度	4,340	2,415	966	975	676	△255	404	207

※ 法人税等

介護事業の業績変動要因

- 2024年度の修正利益は、予想（60億円）を+6億円上回る66億円
- 対前年では、処遇改善や物価高騰によるコストの増加や一過性要因の剥落影響を、利用者数増に伴う売上増加で一部オフセット



(参考) IFRS移行影響 (修正連結利益)

- IFRS任意適用で修正利益は+400～500億円程度切り上がるが、2024年度は海外保険事業の特殊要因により対旧基準△109億円
- 2024年度のIFRS修正連結純資産は、旧基準の修正連結純資産に対し△1,200億円程度の3兆6,100億円

2024年度の修正連結利益

(億円)

国内損保事業

海外保険事業

国内生保事業

介護事業

その他

3,343

+540

△587

+166

+17

△245

3,234

保険負債の
経済価値評価影響会計期ズレ・
為替影響保険負債の
経済価値評価影響グループ会社
損益等2024年度は
カリフォルニア山火事・
円高などにより
影響額が大旧基準
修正連結利益IFRSベース
修正連結利益

(参考) 決算数値

旧基準
(日本基準)

グループ

SOMPO P&C
国内損保

海外保険

SOMPOウェルビーイング
国内生保

介護

ERM



(単位：億円)	2023年度	2024年度	
	実績	実績	対前年増減
連結経常収益	49,336	54,537	+5,201
正味収入保険料	36,904	40,165	+3,261
生命保険料	3,118	3,166	+47
連結経常利益	4,880	5,529	+648
損保ジャパン	2,515	3,145	+630
海外グループ会社	2,612	2,641	+29
ひまわり生命	246	294	+47
介護事業	112	112	△0
その他・連結調整等	△606	△664	△58
(うちグループ会社配当)	(△931)	(△619)	(+311)
(うちのれん償却)	(△313)	(△340)	(△26)
(うちパーチェス修正)	(△40)	(△201)	(△161)
連結純利益	4,160	4,229	+68
損保ジャパン	2,079	2,569	+489
海外グループ会社	2,650	2,250	△400
ひまわり生命	158	207	+49
介護事業	82	61	△20
その他・連結調整等	△811	△860	△48
修正連結利益	2,910	3,343	+433
国内損保事業	723	662	△61
海外保険事業	1,631	2,184	+553
国内生保事業	418	404	△13
介護事業	88	66	△21
その他	48	25	△22

2025年度業績予想 (IFRSベース)

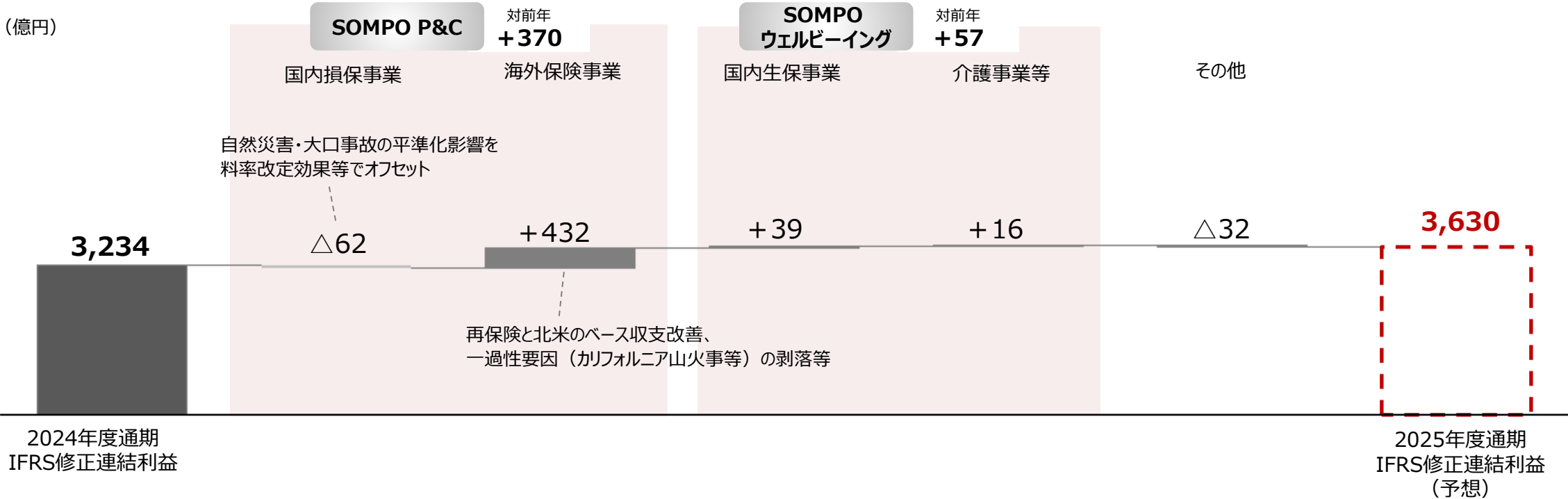


連結の業績変動要因（2025年度通期予想）

- 2025年度のIFRS修正連結利益（予想）は、海外保険事業の保険引受利益の増加を主因に対前年＋395億円の3,630億円

IFRS修正連結利益の増減要因（税後）

IFRSベース



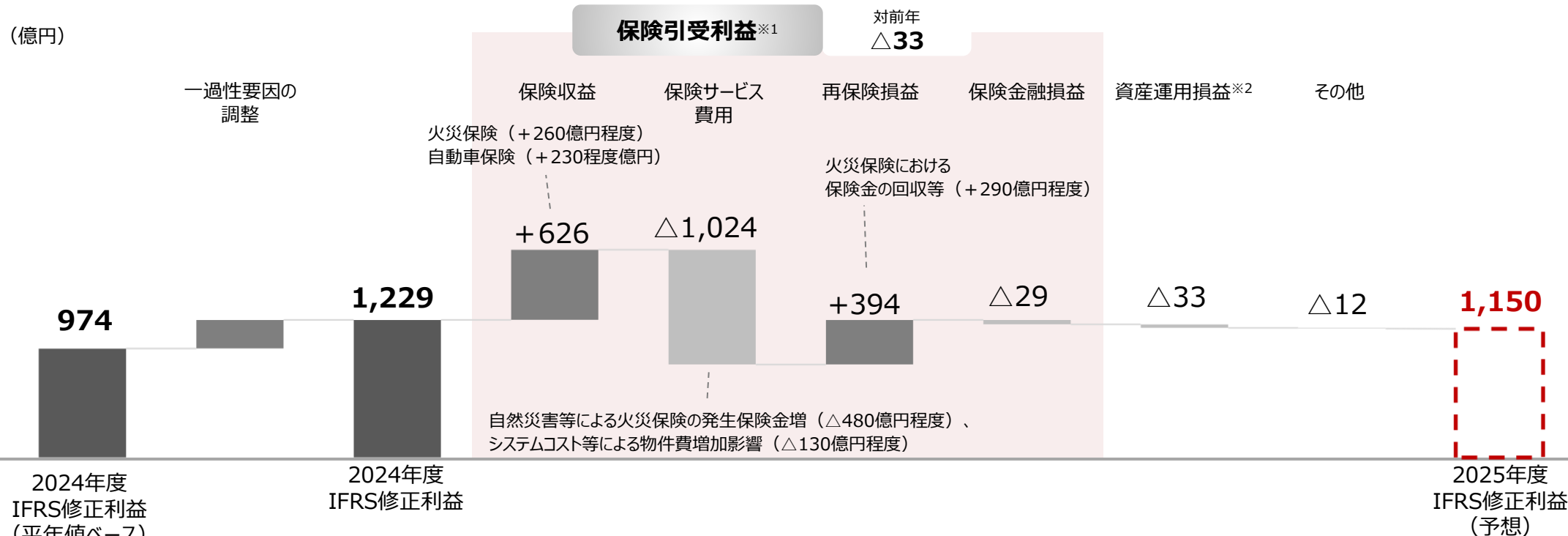
(億円)	SOMPO P&C			SOMPOウェルビーイング			その他	IFRS 修正連結利益
		国内損保事業	海外保険事業		国内生保事業	介護事業等		
2024年度通期	2,799	1,202	1,597	662	570	92	△227	3,234
2024年度（平年値）	2,544	947	1,597	662	570	92	△227	2,980
2025年度通期（予想）	3,170	1,140	2,030	720	610	110	△260	3,630

国内損保事業（損保ジャパン）の業績変動要因

- 2025年度のIFRS修正利益は、対前年平年値ベースでは+176億円増益の1,150億円
- 自然災害や大口事故の増加による保険サービス費用増加を、料率改定による保険収益の増加でオフセット

IFRS修正利益の増減要因

IFRSベース



(億円)	保険引受利益					資産運用損益	その他	IFRS修正利益
		保険収益	保険サービス費用	再保険損益	保険金融損益			
2024年度	603	25,613	22,935	$\Delta 1,844$	$\Delta 230$	1,023	$\Delta 397$	1,229
2025年度（予想）	570	26,240	23,960	$\Delta 1,450$	$\Delta 260$	990	$\Delta 410$	1,150

※1 保険引受利益＝保険収益－保険サービス費用＋再保険損益＋保険金融損益

※2 資産運用損益＝金利収益－投資経費＋その他投資損益

海外保険事業の業績変動要因

- 2025年度（4-3月期）の修正利益は、対前年 + 309百万ドルとなる1,355百万ドルを見込む
- 保険引受利益の拡大 + 634百万ドルが成長に寄与

IFRS修正利益の増減要因

IFRSベース

(百万ドル)

保険引受利益※1

対前年
+634百万ドル

保険収益

保険サービス費用

再保険損益

保険金融
損益

資産運用損益※2

その他※1

+742

△1,095

+632

+355

△49

△276

1,355

1,046

2024年度
IFRS修正利益

2025年度
IFRS修正利益
(予想)

(百万ドル)	保険引受利益					資産運用収益	その他	IFRS修正利益
		保険収益	保険サービス費用	再保険損益	保険金融損益			
2024年度	86	14,527	12,352	△1,238	△850	1,419	△459	1,046
2025年度 (予想)	721	15,270	13,447	△606	△496	1,369	△735	1,355

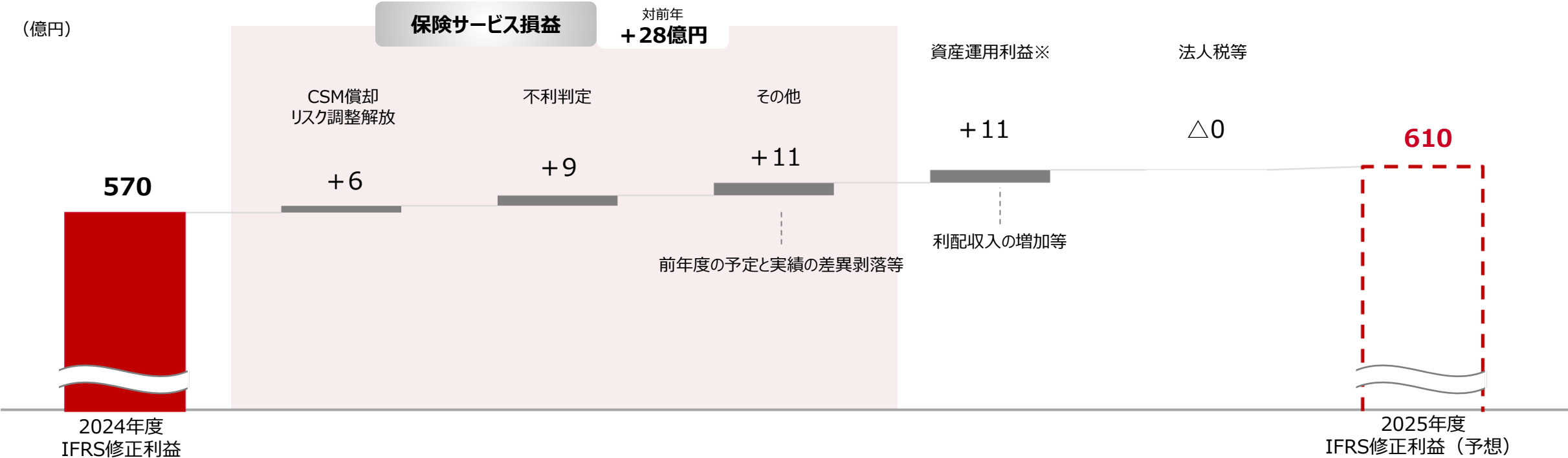
※1 各項目にはIFRS修正利益対象外項目を含む（その他で調整）

※2 SIHのみ（IFRS修正利益ベース）

国内生保事業（ひまわり生命）の業績変動要因

- 2025年度のIFRS修正利益は、保険サービス損益および資産運用利益の増加により、610億円を見込む

IFRS修正利益の増減要因 IFRSベース



(億円)	保険サービス損益	CSM償却 リスク調整解放	不利判定	その他	資産運用利益	法人税等	IFRS修正利益
2024年度	811	832	△21	△0	19	△260	570
2025年度（予想）	839	839	△11	+11	31	△261	610

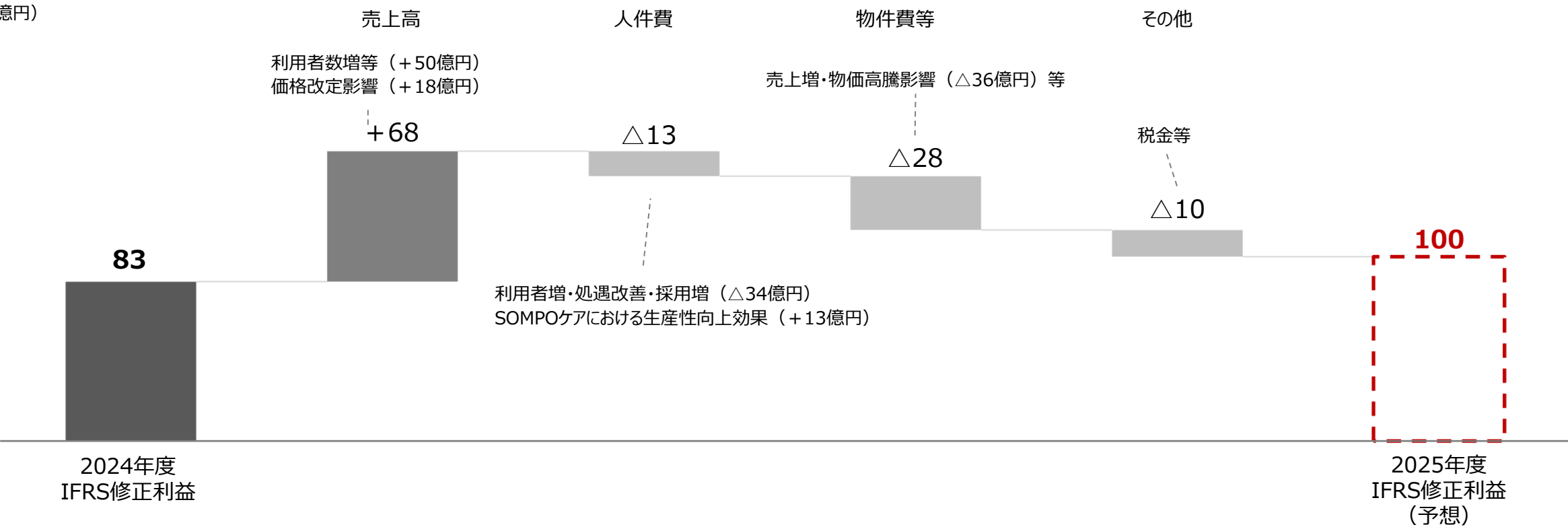
※ 資産運用利益から有価証券の売却損益および為替に係る影響を控除

介護事業の業績変動要因

- 2025年度の修正利益は対前年 + 16億円の100億円を予想
- 処遇改善や物価高騰によるコストの増加を利用者数増に伴う売上増加でオフセット

IFRS修正利益の増減要因

IFRSベース



(億円)	売上高	人件費	物件費等	その他	IFRS修正利益
2024年度	1,813	944	749	△36	83
2025年度 (予想)	1,882	958	777	△46	100

(参考) 決算数値・業績予想

IFRSベース

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング		ERM
国内損保	海外保険	国内生保	介護	



(単位：億円)	2023年度	2024年度		2025年度	
	実績	実績	対前年増減	予想	対前年増減
保険収益	48,368	50,655	+2,287	52,000	+1,344
IFRS連結利益	5,296	2,431	△2,865	3,350	+918
損保ジャパン	2,884	1,198	△1,686	2,139	+940
海外グループ会社	2,796	1,737	△1,059	2,054	+316
ひまわり生命	757	298	△458	479	+180
介護事業	70	53	△17	79	+25
その他・連結調整等	△1,213	△857	+356	△1,401	△544
IFRS修正連結利益	3,359	3,234	△125	3,630	+395
SOMPO P&C	3,350	2,799	△551	3,170	+370
国内損保事業	1,175	1,202	+26	1,140	△62
海外保険事業	2,175	1,597	△578	2,030	+432
SOMPOウェルビーイング	689	662	△26	720	+57
国内生保事業	597	570	△27	610	+39
介護事業	80	83	+2	100	+16
その他	△680	△227	+452	△260	△32

補足資料

国内損保事業（損保ジャパン）	25
海外保険事業	36
国内生保事業	46
介護事業	52
ERM	54

各事業の主要指標開示方針

国内損保	旧基準（日本基準）
海外保険	旧基準（IFRS4号）
国内生保	IFRSベース
介護	IFRSベース
ERM	旧基準（日本基準）

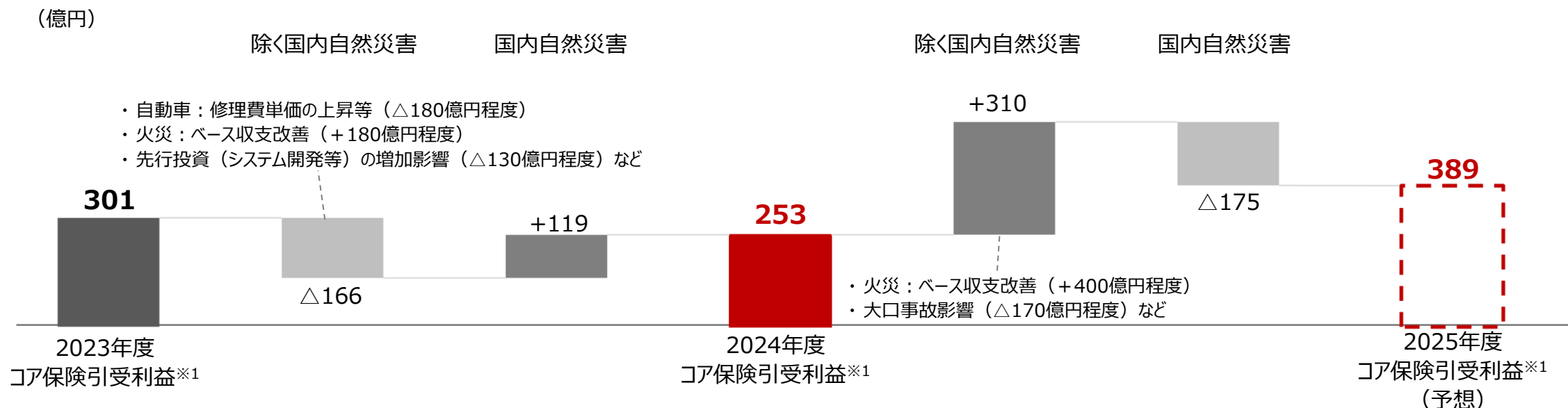


保険引受利益（損保ジャパン）

- 2024年度のコア保険引受利益は253億円、自動車の損害率上昇や先行投資コストの影響を火災の収支改善が一部相殺
- 自然災害や大口事故の増加を想定するものの、火災保険のベース収支改善などにより、2025年度のコア保険引受利益は増加を見込む

コア保険引受利益（税前）の増減要因

旧基準
（日本基準）



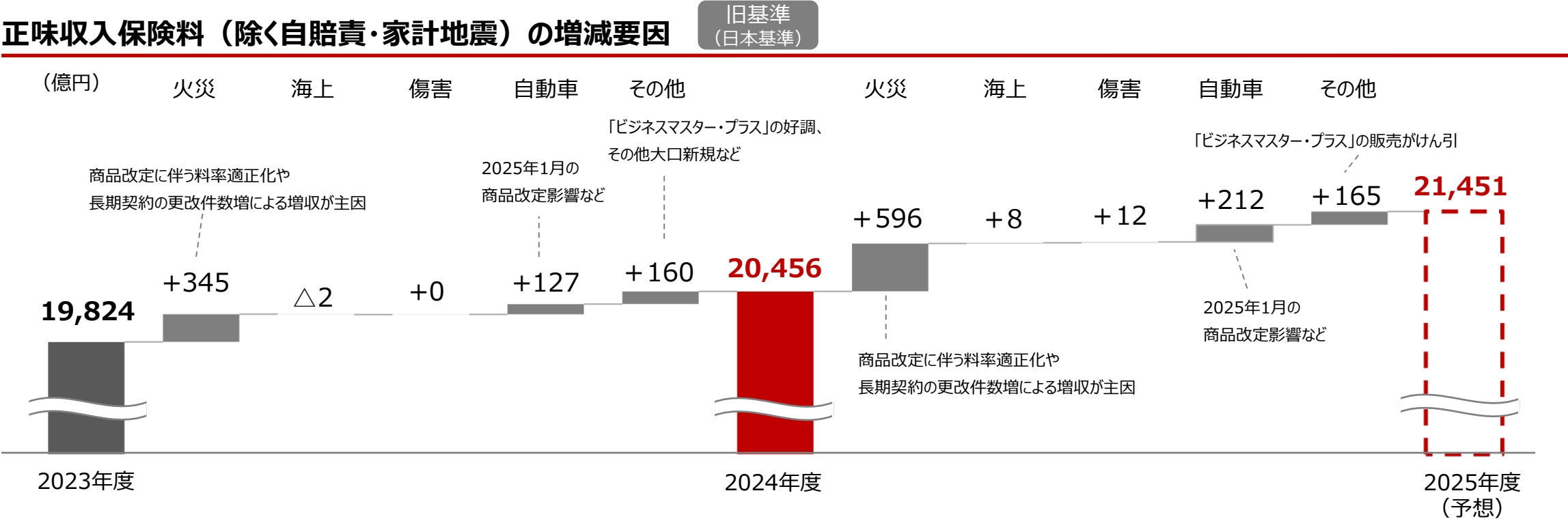
（億円）	コア保険引受利益※1			異常危険準備金等※2	保険引受利益
		除く国内自然災害	国内自然災害		
2023年度	301	1,345	△1,043	227	528
2024年度	253	1,178	△924	△772	△519
2025年度（予想）	389	1,489	△1,100	△789	△400

※1 保険引受利益から異常危険準備金、危険準備金、自然災害責任準備金に係る影響を除いたもの

※2 異常危険準備金、危険準備金、自然災害責任準備金に係る影響

正味収入保険料（損保ジャパン）

- 2024年度の正味収入保険料は、自動車・火災保険の商品改定影響や新種保険の拡販により対前年+631億円増収の2兆456億円
- 火災保険や自動車保険の料率適正化に加え、新種保険の安定した増収基調などにより、2025年度は対前年+995億円の増収を見込む



(億円)	火災※	海上	傷害	自動車	その他		合計 (除く自賠責・家計地震)	合計
						うち賠償責任		
2023年度	3,420	536	1,534	10,824	3,508	1,624	19,824	21,779
2024年度	3,766	533	1,535	10,951	3,668	1,691	20,456	22,299
2025年度（予想）	4,362	541	1,548	11,164	3,834	1,708	21,451	23,300

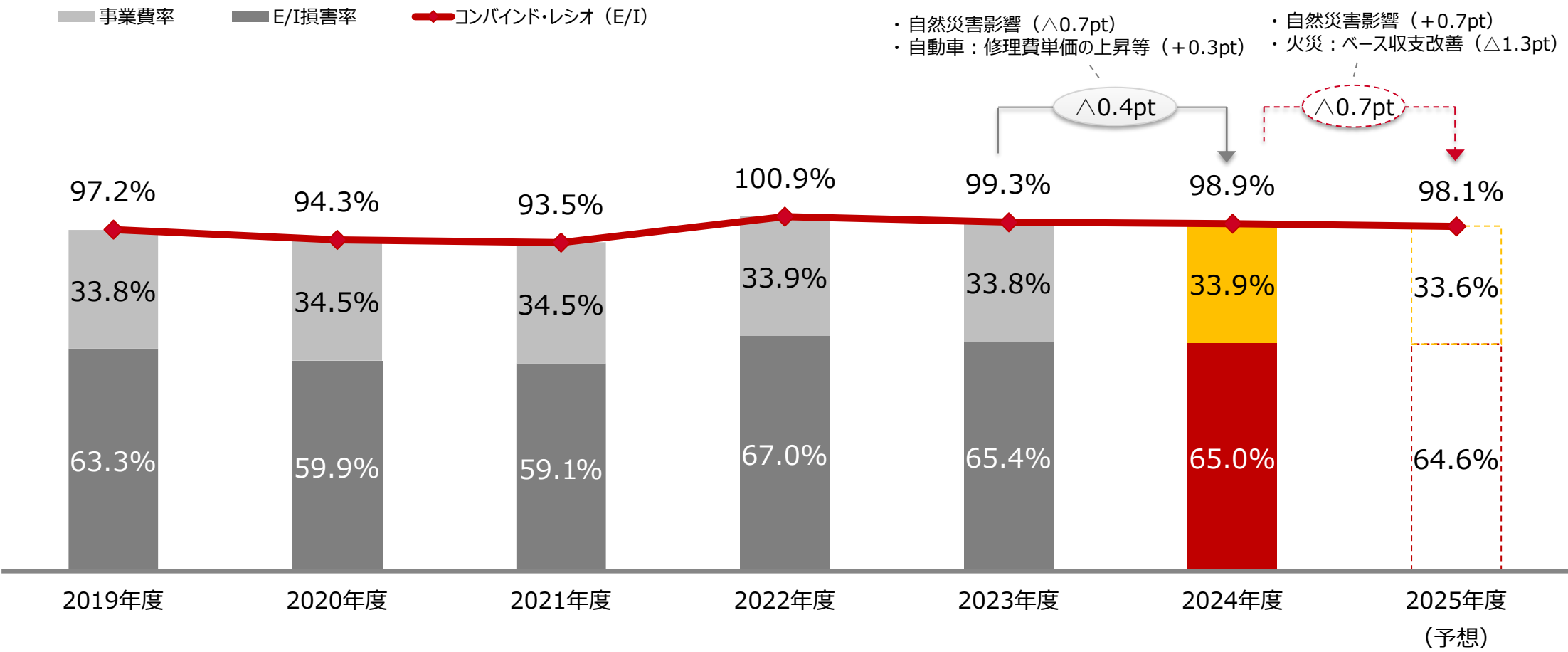
※ 除く家計地震

コンバインド・レシオ（損保ジャパン）

- ・ 損害率の低下を主因として、2024年度のコンバインド・レシオは0.4pt改善の98.9%
- ・ 損害率・事業費率ともに良化し、2025年度のコンバインド・レシオは0.7pt改善を見込む

コンバインド・レシオ（E/I）※（除く自賠責・家計地震）

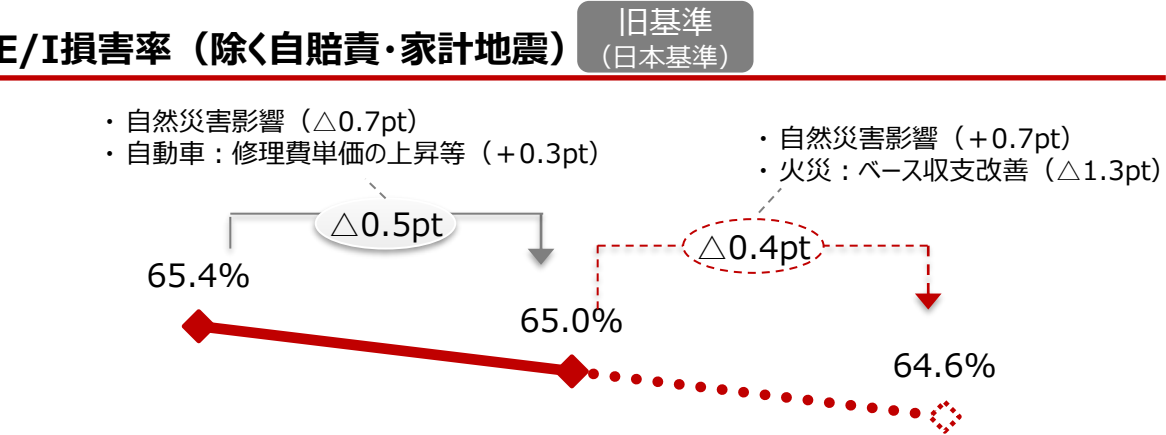
旧基準
（日本基準）



※ E/I損害率 + 正味事業費率（以下同様）

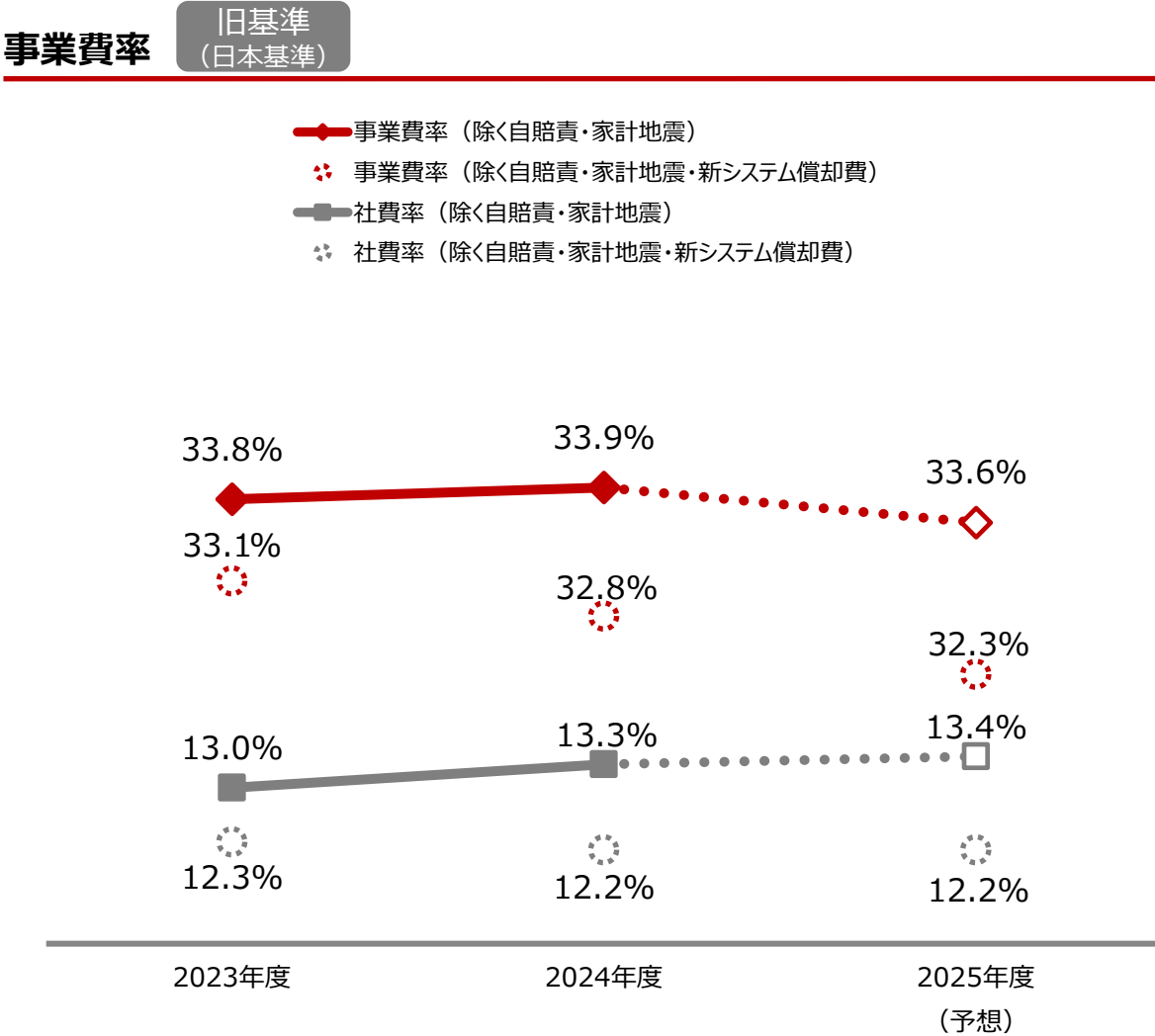
損害率・事業費率（損保ジャパン）

- 損害率は、2024年度が対前年0.5pt改善、2025年度も同程度の改善を見込んでおり、着実に良化
- 事業費率は、新システム償却費など先行投資に係る影響を手数料率低下で打ち返し、2024年度はほぼ横ばい、2025年度は改善を見込む



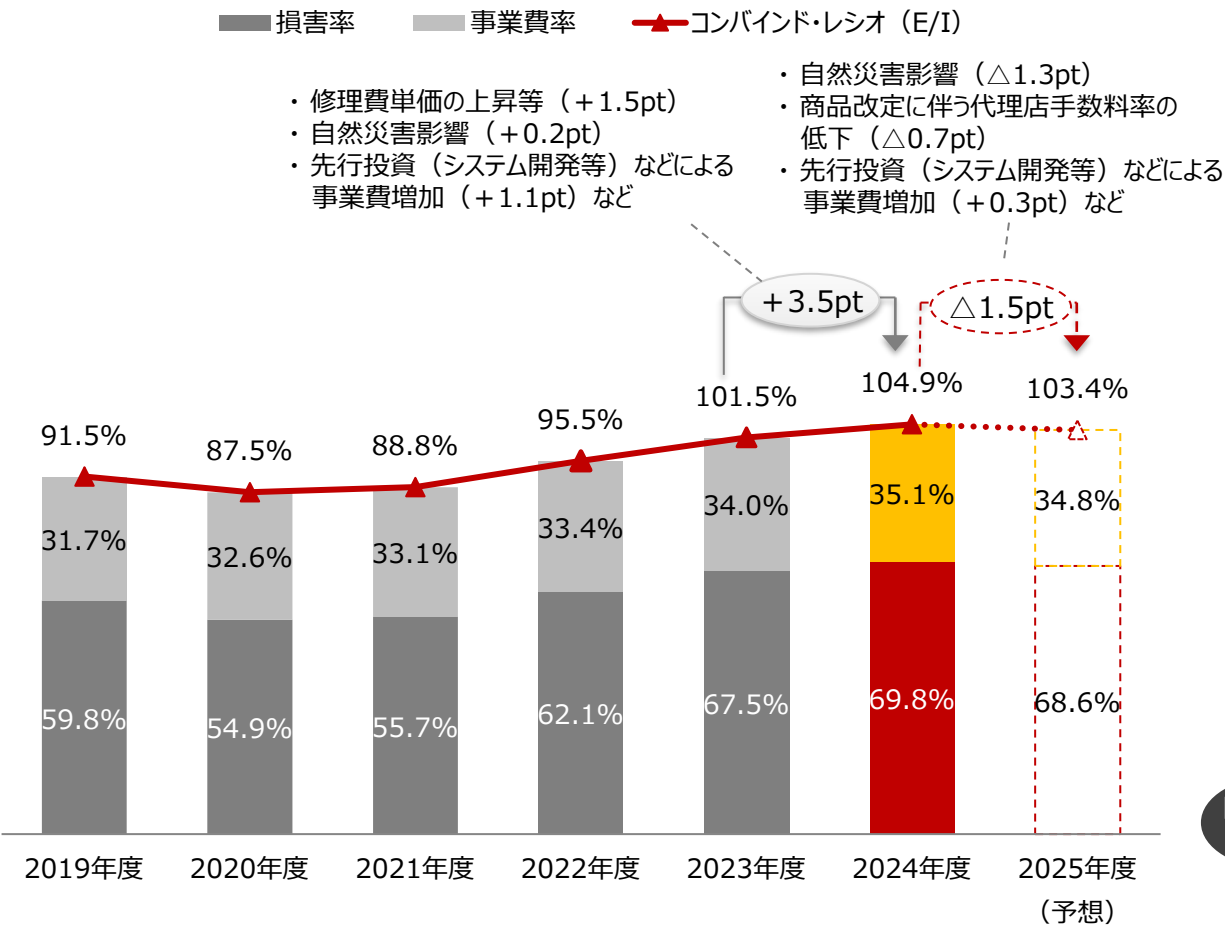
	2023年度	2024年度		2025年度 (予想)	
	2023年度	2024年度		2025年度	
	実績	実績	増減	予想	増減
火災（除く家計地震）	67.8%	60.3%	△7.5pt	62.0%	+1.7pt
海上	66.2%	56.9%	△9.3pt	63.4%	+6.4pt
傷害	55.7%	59.8%	+4.2pt	60.1%	+0.3pt
自動車	67.5%	69.8%	+2.3pt	68.6%	△1.2pt
その他	60.6%	59.2%	△1.5pt	57.9%	△1.3pt
合計（除く自賠責・家計地震）	65.4%	65.0%	△0.5pt	64.6%	△0.4pt

※ 2024年度の外貨建支払備金の為替影響（取崩額）：11億円

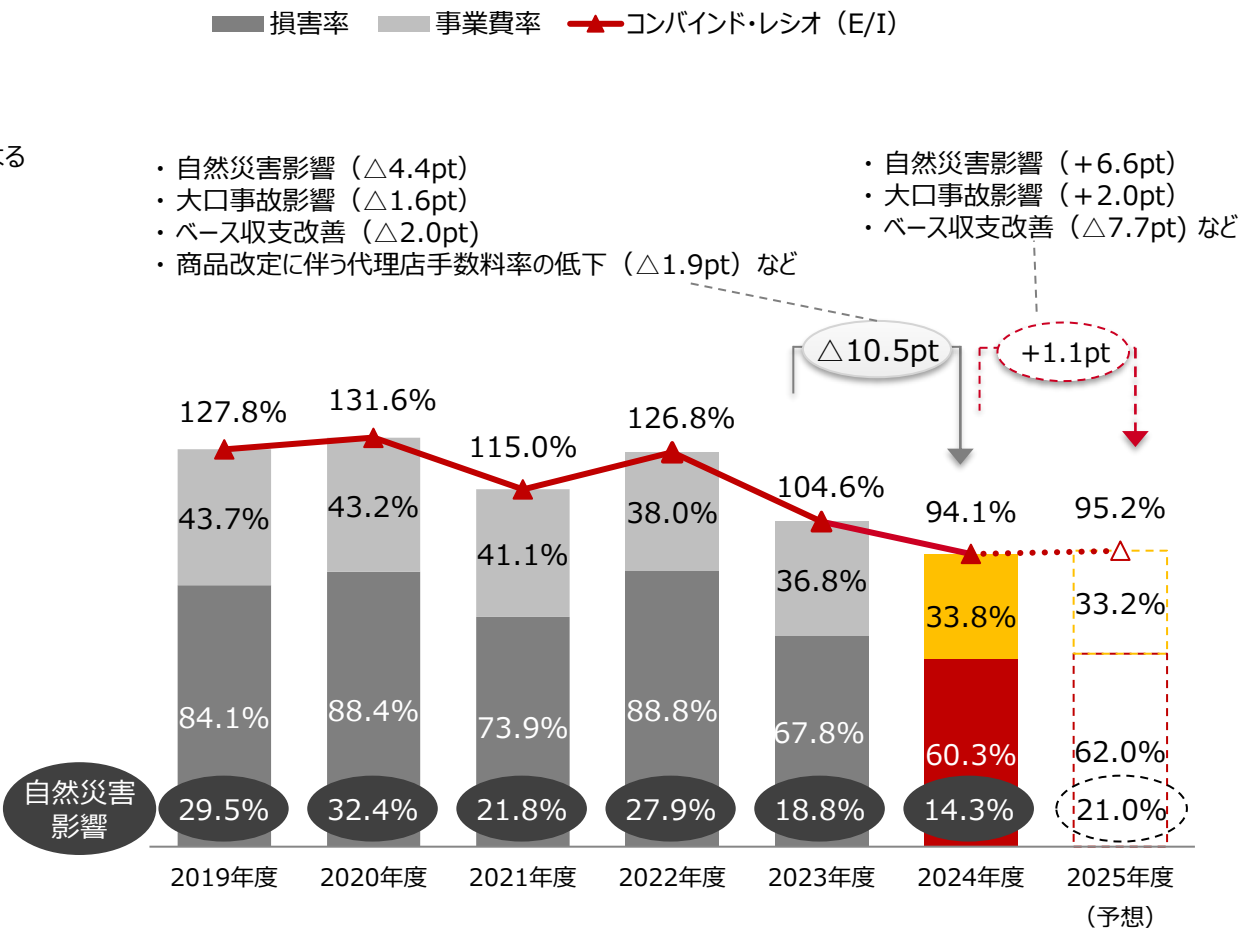


(参考) 自動車・火災保険保険関連の指標（損保ジャパン）

自動車保険コンバインド・レシオ（E/I）
旧基準
（日本基準）



火災保険※コンバインド・レシオ（E/I）
旧基準
（日本基準）

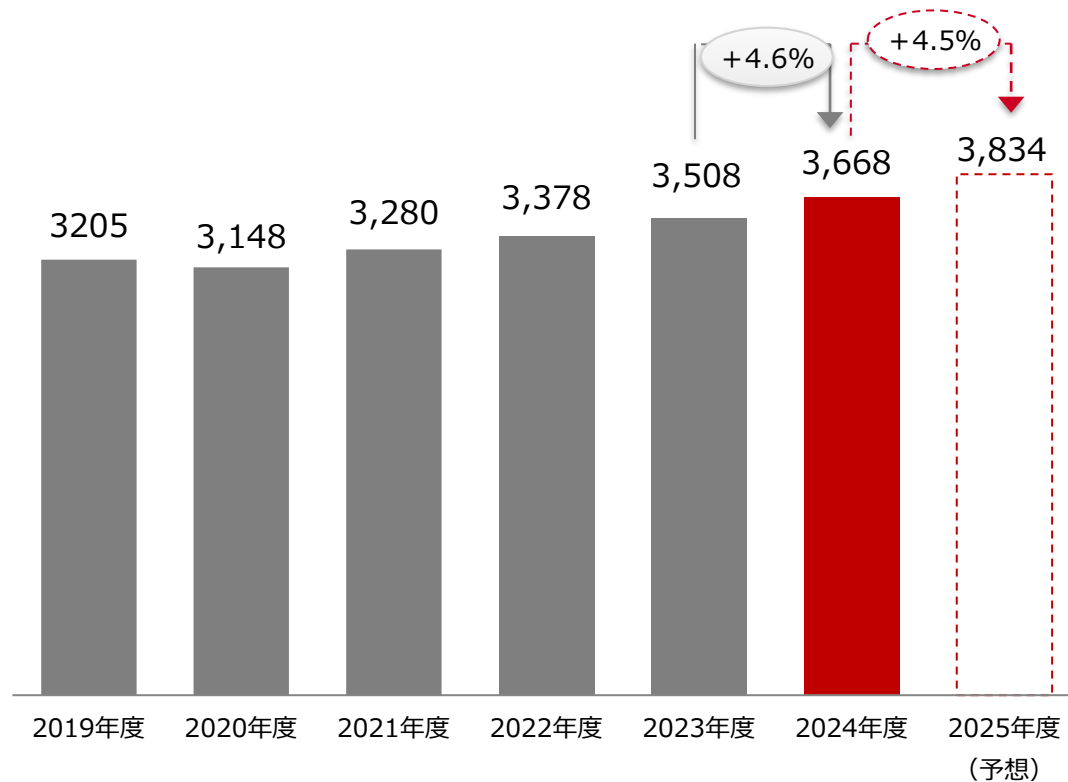


※ 除く家計地震

(参考) 新種保険関連の指標 (損保ジャパン)

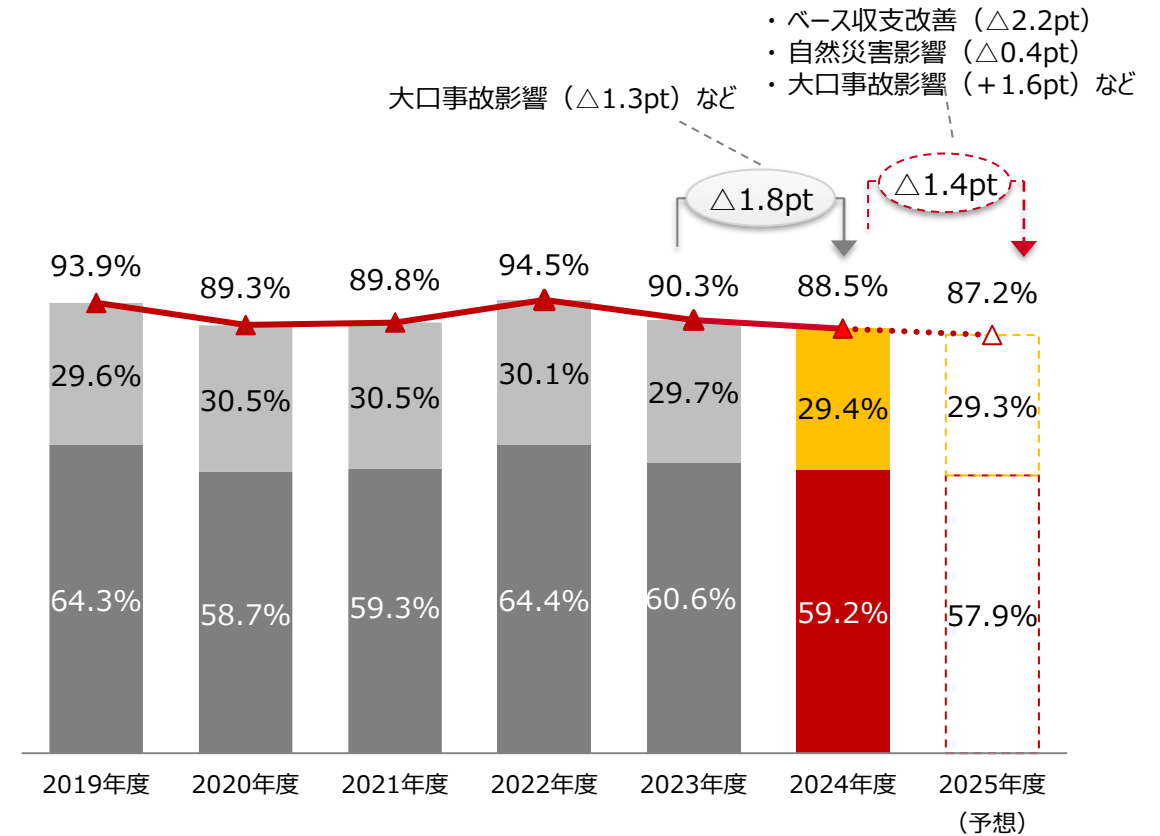
新種保険正味収入保険料 旧基準 (日本基準)

(億円)



新種保険コンバインド・レシオ (E/I) 旧基準 (日本基準)

■ 損害率 ■ 事業費率 ▲ コンバインド・レシオ (E/I)



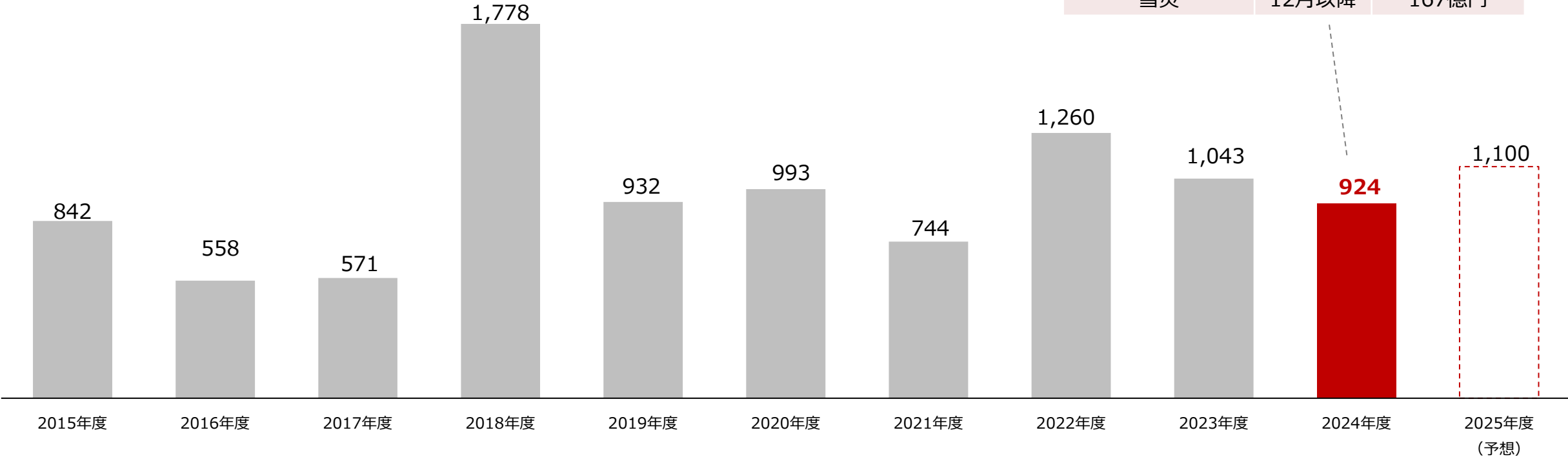
(参考) 国内自然災害（損保ジャパン）

国内自然災害の正味発生損（当年度発生）※

旧基準
(日本基準)

(億円)

主要災害名	発生月	正味発生損
雹災（兵庫など）	4月	326億円
台風10号	8月	218億円
雹災（静岡など）	3月	81億円
雪災	12月以降	167億円



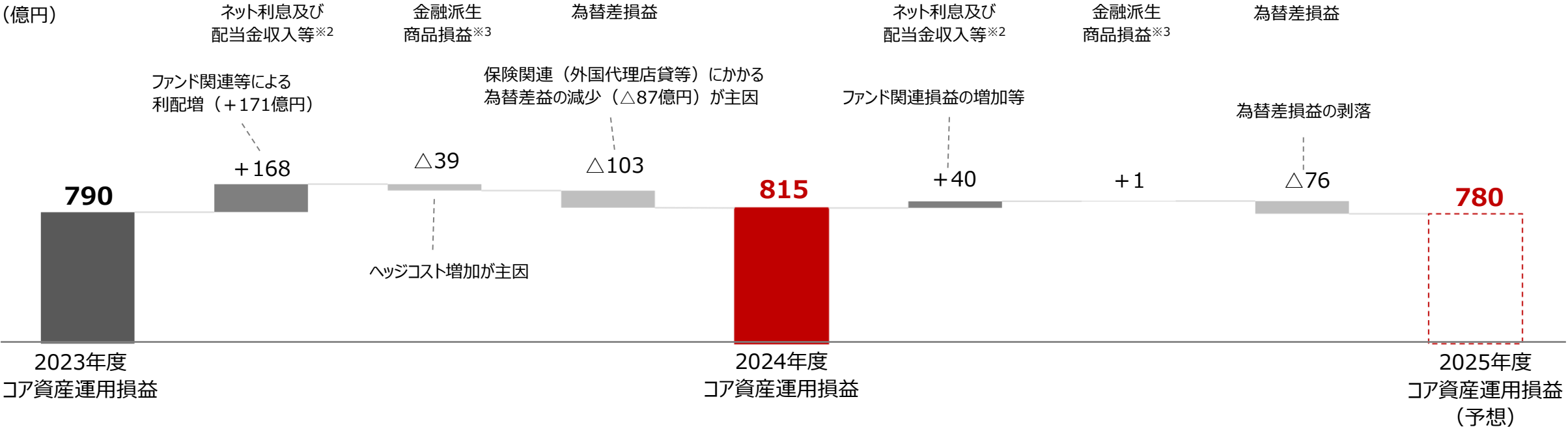
※ 除く自賠責・家計地震

資産運用損益（損保ジャパン）

- 2024年度のコア資産運用損益は、ファンド関連の利配増を主因に対前年＋25億円の815億円
- 2025年度のコア資産運用損益は、対前年で概ね同水準の780億円を見込む

コア資産運用損益※1（税前）の増減要因

旧基準
(日本基準)



(億円)	ネット利息及び 配当金収入等※2	金融派生 商品損益※3	為替差 損益	コア資産運用 損益※1	有価証券売却損益・評価損		その他※4	資産運用損益	政策株式 削減額
						うち政策株式売却損益			
2023年度	776	△165	179	790	421	587	923	2,135	751
2024年度	944	△205	76	815	2,448	2,986	628	3,892	4,293
2025年度（予想）	985	△204	-	780	1,372	1,510	1,255	3,408	2,000以上

※1 グループ会社配当、株式先物等損益を除く

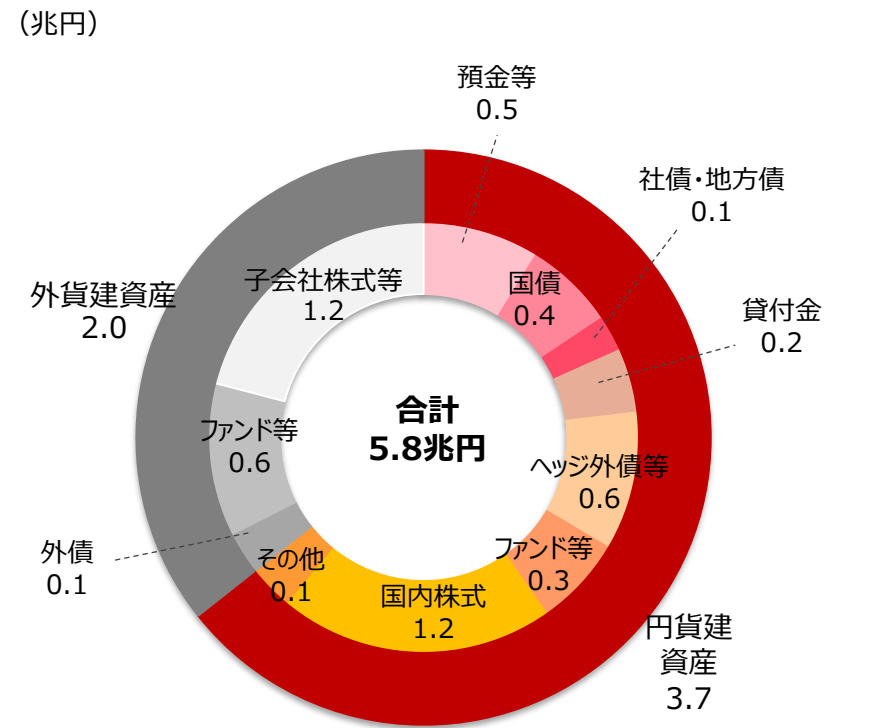
※2 ネット利息及び配当金収入（グループ会社配当を除く）、金銭の信託運用損益、有価証券償還損益、その他運用収支、積立保険料等運用益振替

※3 株式先物等損益を除く

※4 グループ会社配当、株式先物等損益

(参考) 資産ポートフォリオ (損保ジャパン)

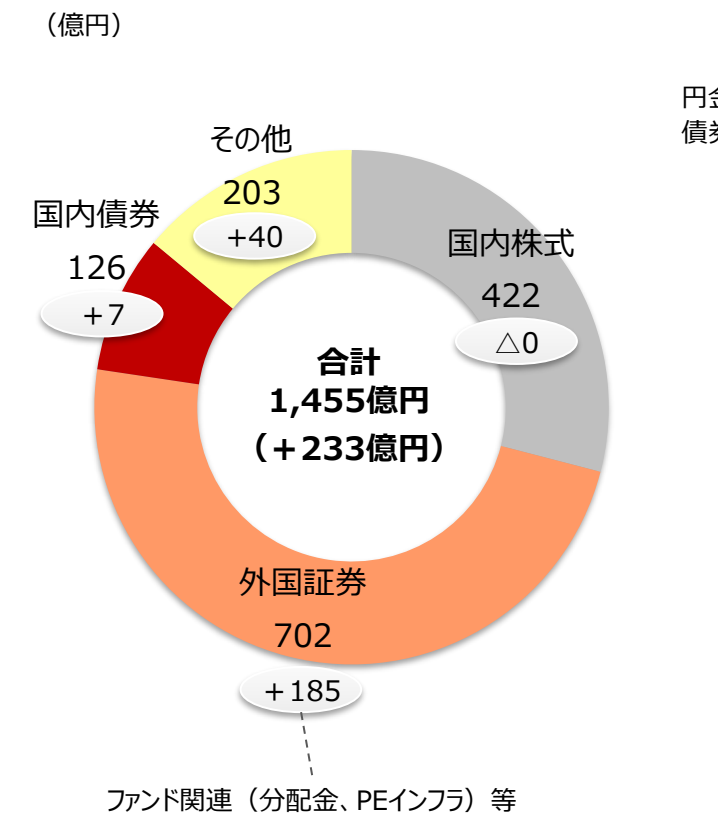
資産ポートフォリオ (2025年3月末、一般勘定) 旧基準 (日本基準)



	2023年 3月末	2024年 3月末	2025年 3月末
インカム利回り※1	3.0%	3.3%	4.0%
デュレーション	資産	7.9年	7.5年
	負債	7.6年	7.0年

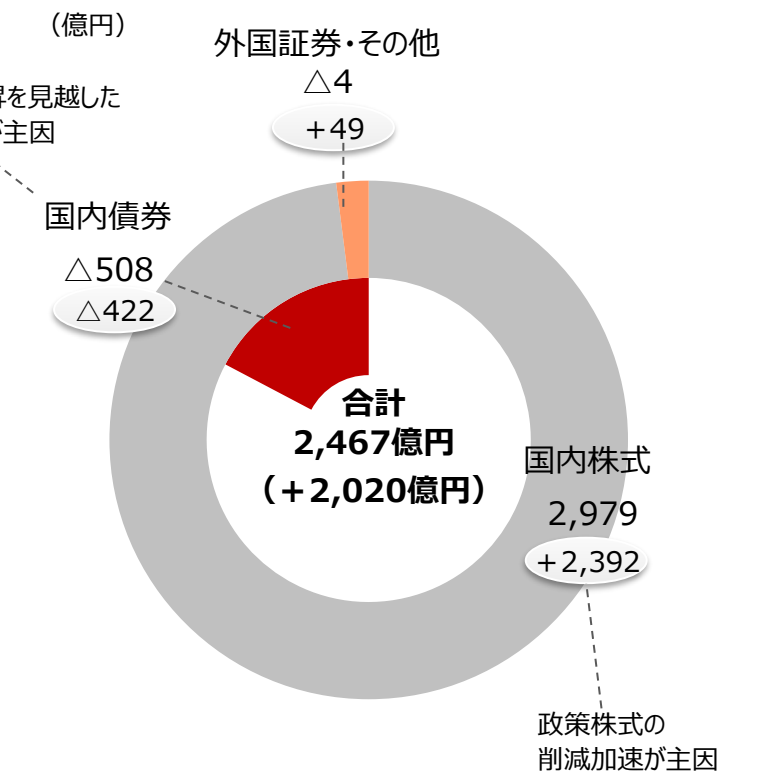
※1 12か月平均、海外グループ会社株式等を除く

利息及び配当金収入の内訳※2 旧基準 (日本基準)



※2 海外グループ会社配当を除く修正利益ベース (税前)

有価証券売却益の内訳 旧基準 (日本基準)



： 前年同期対比の増減額

(参考) 決算数値 (損保ジャパン)

旧基準
(日本基準)

グループ

SOMPO P&C

国内損保

海外保険

SOMPOウェルビーイング

国内生保

介護

ERM



(単位：億円)

	2023年度	2024年度		2025年度	
	実績	実績	対前年増減	予想	対前年増減
正味収入保険料 (全種目合計)	21,779	22,299	+519	23,300	+1,000
正味収入保険料※1	19,824	20,456	+631	21,451	+995
既経過保険料※1	20,292	20,694	+401	21,373	+679
発生保険金※1	12,290	12,332	+42	12,596	+263
事業費※1	6,710	6,935	+224	7,198	+263
E/I損害率※1	65.4%	65.0%	△0.5pt	64.6%	△0.4pt
正味損害率※1	65.3%	64.1%	△1.2pt	64.9%	+0.8pt
正味事業費率※1	33.8%	33.9%	+0.1pt	33.6%	△0.3pt
コンバインド・レシオ (E/I) ※1	99.3%	98.9%	△0.4pt	98.1%	△0.7pt
(参考) コンバインド・レシオ (W/P) ※1	99.1%	98.0%	△1.1pt	98.4%	+0.4pt
保険引受利益	528	△519	△1,047	△400	+119
資産運用利益	2,135	3,892	+1,757	3,408	△484
経常利益	2,515	3,145	+630	2,835	△310
当期純利益	2,079	2,569	+489	2,380	△189
異常危険準備金繰入額等 (税引後)	△132	+558	+691	-	-
価格変動準備金繰入額 (税引後)	+32	+32	△0	-	-
有価証券売却損益・評価損 (税引後)	△297	△1,811	△1,513	-	-
特殊要因 (税引後) ※2	△945	△652	+293	-	-
修正利益	736	697	△39	-	-

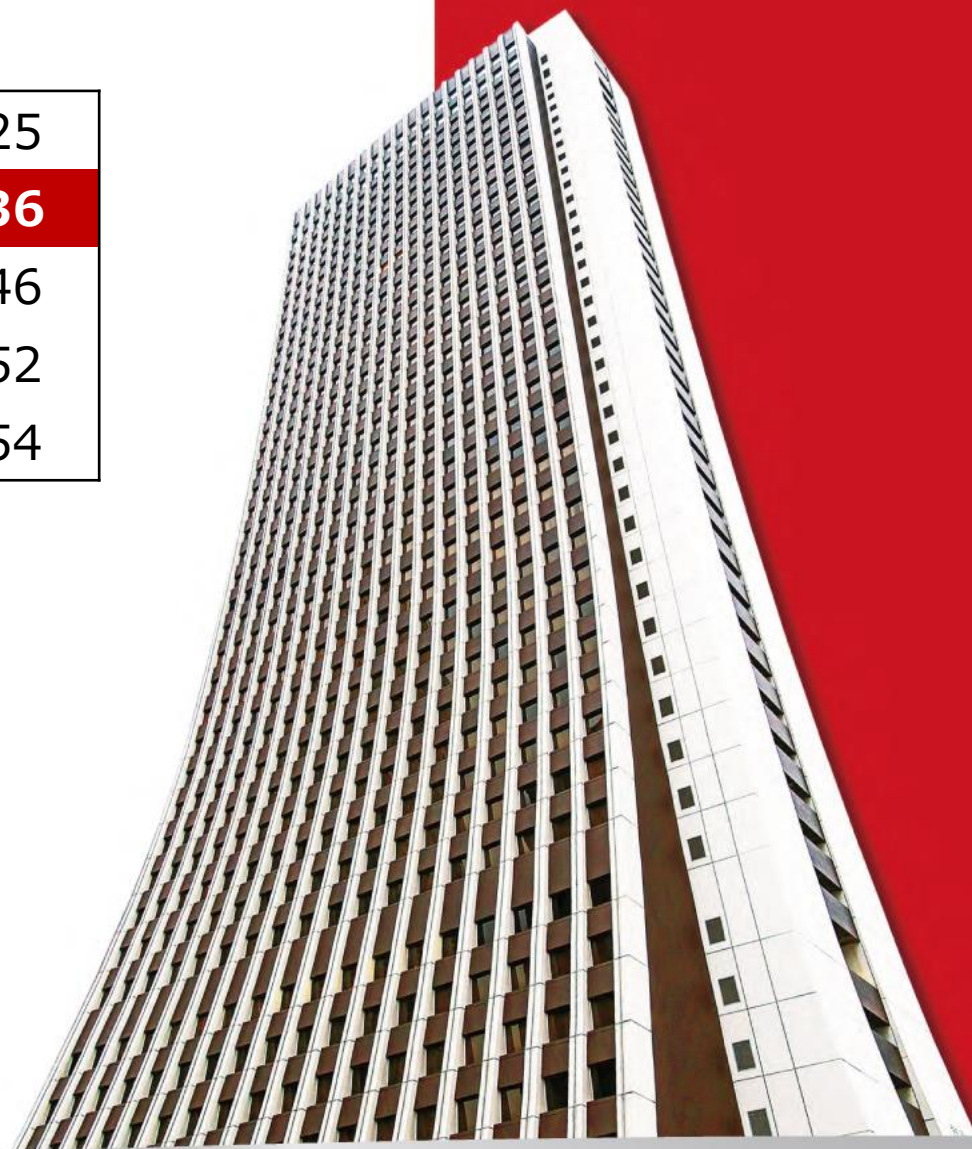
修正利益

※1 除く自賠責・家計地震

※2 グループ会社配当、自然災害責任準備金影響、株式先物損益等

補足資料

国内損保事業（損保ジャパン）	25
海外保険事業	36
国内生保事業	46
介護事業	52
ERM	54

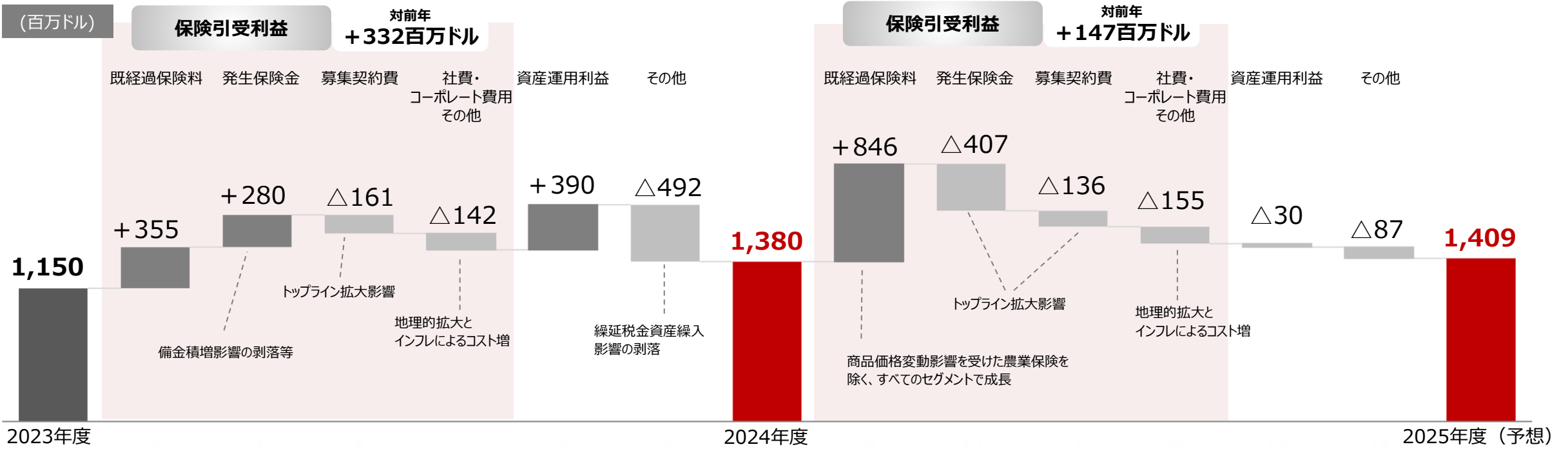


海外保険事業の業績変動要因

- 2024年度（1-12月期）の修正利益は対前年 + 230百万ドル増益の1,380百万ドル、備金積増影響剥落と資産運用利益の増加が牽引
- 2025年度の修正利益は保険引受利益の拡大を主因として対前年 + 2.1%増益を見込む

修正利益の増減要因

旧基準
(IFRS4号)

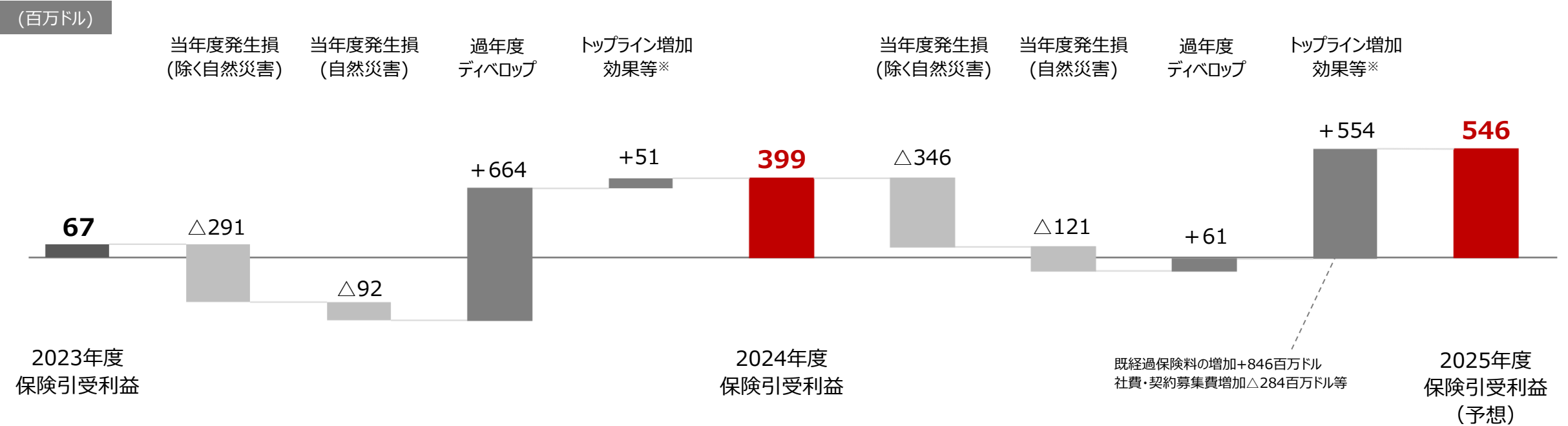


(百万ドル)	保険引受利益						資産運用損益	その他	修正利益
		既経過保険料	発生保険金	募集契約費	社費・その他	コーポレート費用			
2023年度	67	9,998	7,101	1,849	874	125	993	89	1,150
2024年度	399	10,354	6,820	2,010	1,034	107	1,383	△402	1,380
2025年度 (予想)	546	11,200	7,227	2,147	1,167	122	1,352	△489	1,409

保険引受利益

- 2024年度の保険引受利益は、対前年 + 331百万ドルとなる399百万ドル、2023年度に計上した保守的な備金積増影響の剥落が主因
- 2025年度は既経過保険料の増収等を主因に対前年 + 147百万ドルの546百万ドル

保険引受利益の増減要因 旧基準 (IFRS4号)

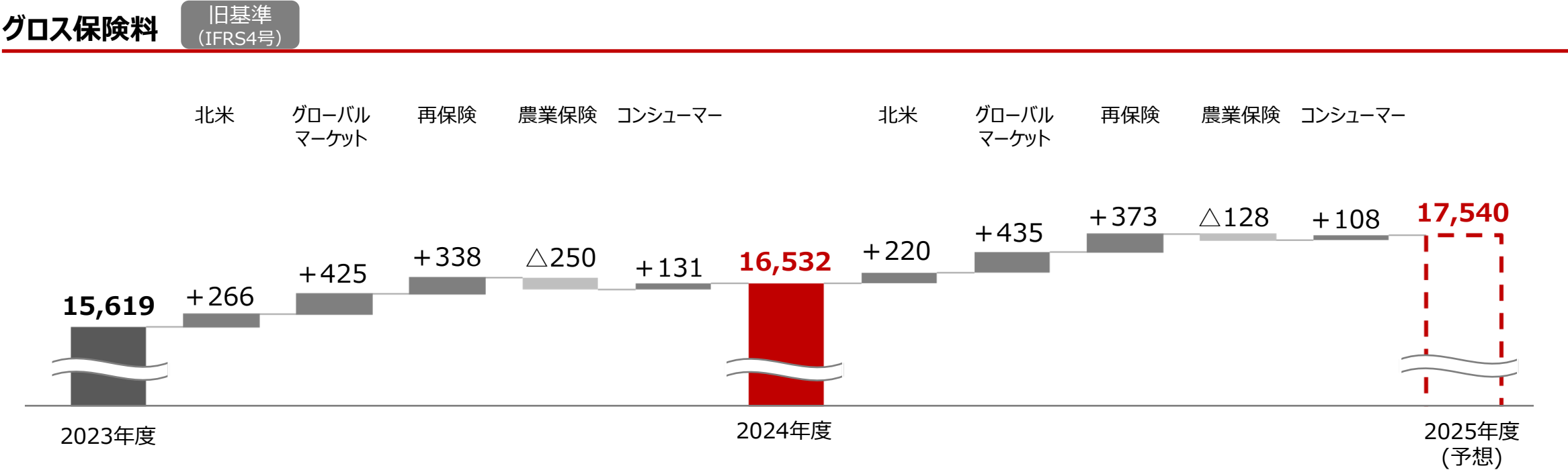


(百万ドル)	当年度発生損 (除く自然災害)	当年度発生損 (自然災害)	過年度の 支払備金影響	その他※	保険引受利益
2023年度	△6,050	△324	△725	7,170	67
2024年度	△6,342	△416	△61	7,221	399
2025年度 (予想)	△6,689	△538	-	7,775	546

※「その他」には、発生損以外の変動要因（既経過保険料、その他保険引受利益、契約募集費、社費、コーポレート費用）が含まれる

グロス保険料

- 北米における商品価格の変動影響を受ける農業保険を除き、2024年度と2025年度のグロス保険料はすべてのビジネスセグメントで成長



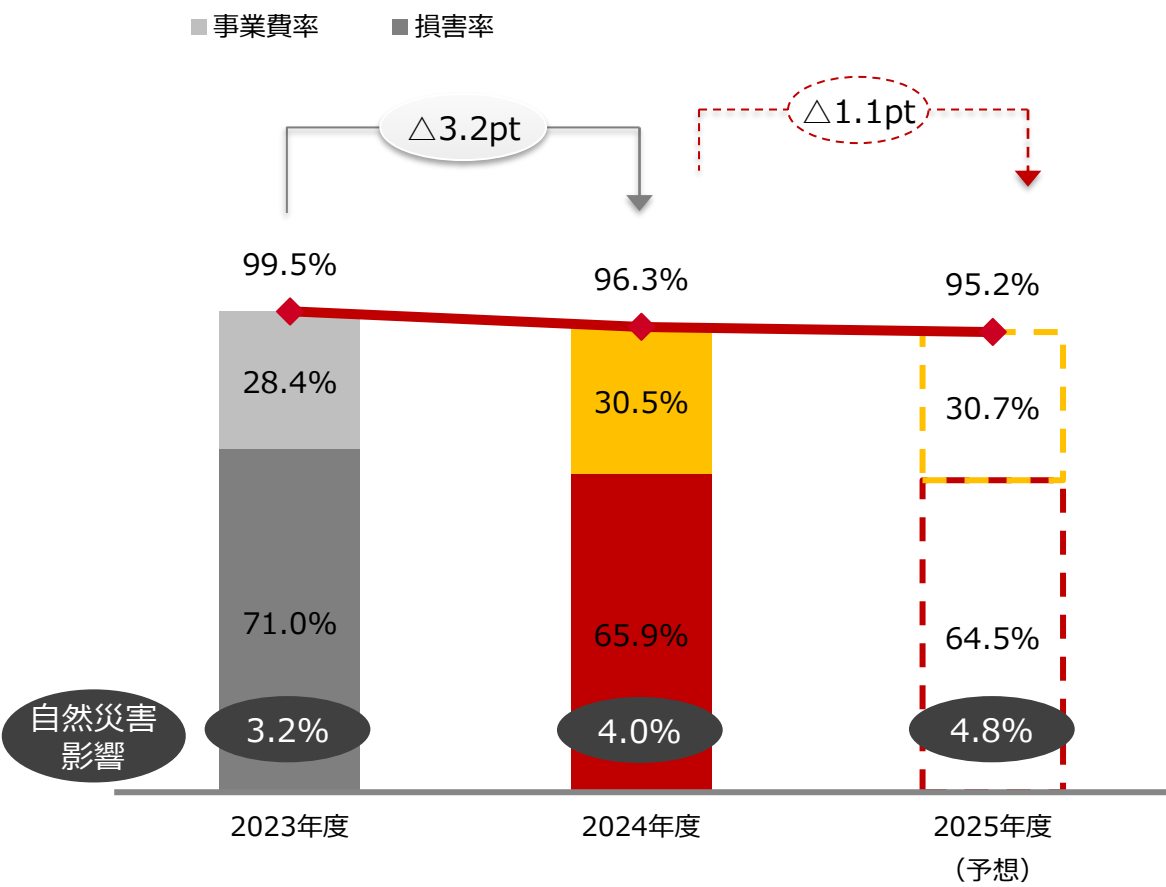
		北米	グローバルマーケット	再保険	農業保険	コンシューマー	合計
グロス保険料 (百万ドル)	2023年度	4,731	2,567	4,194	2,877	1,249	15,619
	2024年度	4,997	2,993	4,532	2,627	1,381	16,532
	2025年度 (予想)	5,218	3,428	4,906	2,498	1,489	17,540
保有比率 (%)	2023年度	56.1%	55.7%	87.9%	48.3%	82.6%	65.2%
	2024年度	54.7%	57.2%	88.0%	48.7%	82.0%	65.6%
	2025年度 (予想)	59.1%	59.6%	87.7%	50.1%	82.8%	67.9%

コンバインド・レシオ

- 2024年度のコンバインド・レシオは、対前年△3.2ptの96.3%。支払備金強化影響の剥落が地理的拡大による事業費増加をオフセット
- 2025年度のコンバインド・レシオは、厳格な引き受けに基づく損害率の改善が地理的拡大による事業費増加をオフセット

コンバインド・レシオ

旧基準
(IFRS4号)



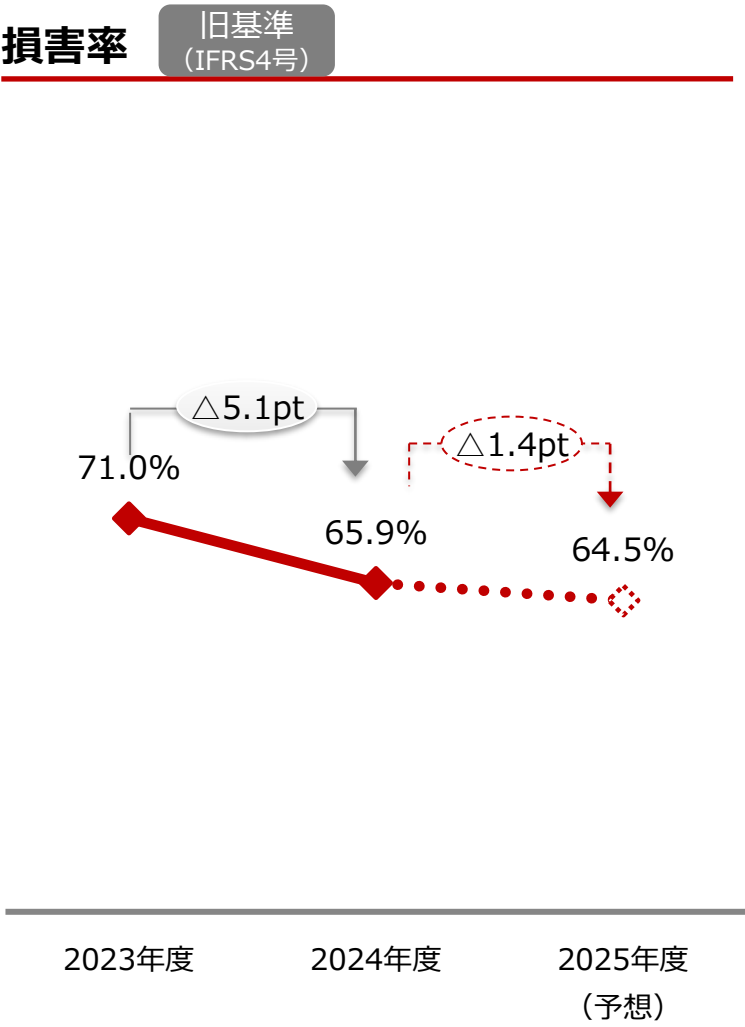
セグメント別のコンバインド・レシオ

旧基準
(IFRS4号)

	2023年度	2024年度		2025年度	
	実績	実績	増減	予想	増減
北米	105.7%	99.4%	△6.3pt	93.2%	△6.2pt
グローバル・マーケット	98.2%	96.3%	△1.9pt	95.4%	△0.9pt
再保険	89.8%	89.8%	+0.0pt	90.0%	+0.2pt
農業保険	104.9%	96.4%	△8.5pt	95.0%	△1.4pt
コンシューマー	99.0%	102.1%	+3.1pt	108.8%	+6.7pt
合計	99.5%	96.3%	△3.2pt	95.2%	△1.1pt

損害率・事業費率

- 2024年度の損害率は、前年の備金強化影響の剥落を主因に対前年△5.1pt改善の65.9%
- 2025年度の損害率は、規律ある保険引受を継続し、対前年△1.4pt改善の64.5%を見込む

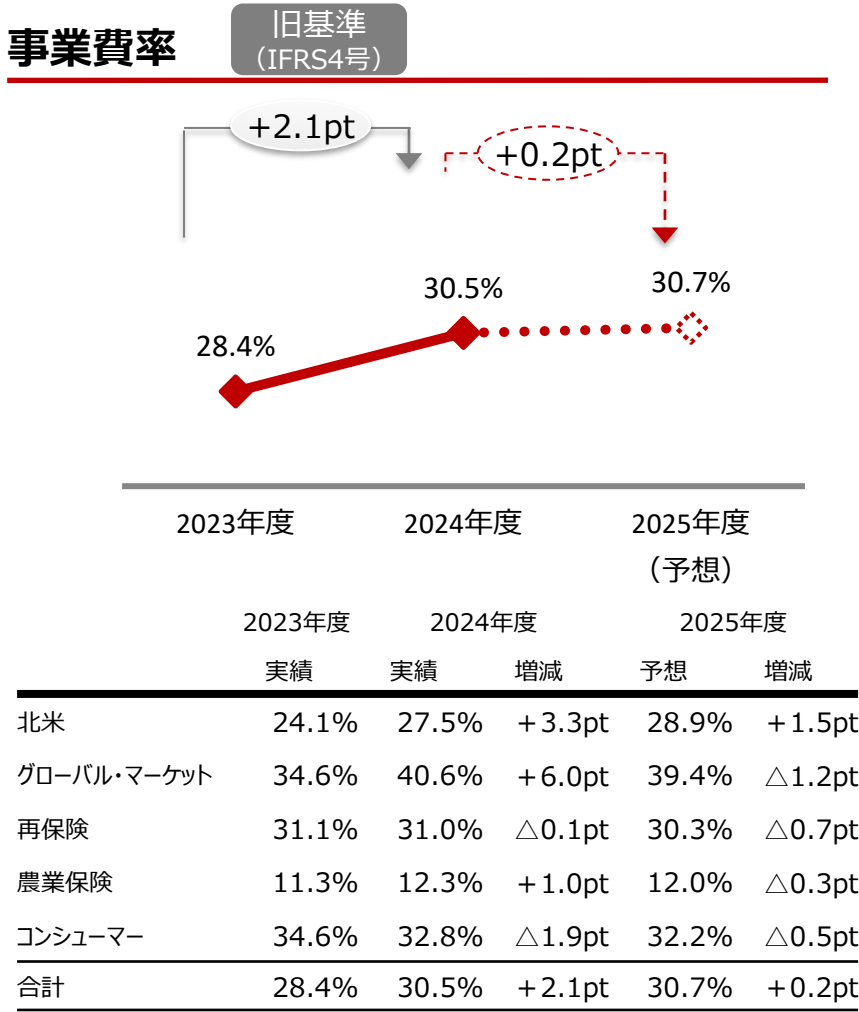


セグメント別損害率

旧基準 (IFRS4号)

	2023年度		2024年度		2025年度	
	実績		実績	増減	予想	増減
北米	81.6%		71.9%	△9.7pt	64.3%	△7.6pt
グローバル・マーケット	63.5%		55.7%	△7.8pt	56.0%	+0.3pt
再保険	58.7%		58.8%	+0.1pt	59.8%	+1.0pt
農業保険	93.6%		84.1%	△9.5pt	83.0%	△1.1pt
コンシューマー	64.4%		69.3%	+4.9pt	76.6%	+7.3pt
合計	71.0%		65.9%	△5.1pt	64.5%	△1.4pt

	2024年度の増減要因		2025年度 (予想) の増減要因	
北米	自然災害・大口事故影響を過年度ディベロップ減で一部相殺		前年度の過年度ディベロップ影響剥落等	
グローバル・マーケット	過年度ディベロップ減少が主因		概ね前年通り	
再保険	概ね前年通り		自然災害増加を前年度の過年度ディベロップ影響剥落で一部相殺	
農業保険	過年度備金の取崩		地域的なポートフォリオ見直し	
コンシューマー	トルコのインフレ影響をレートアップ等で一部オフセット		トルコの損害率は規律ある引き受けにより今後改善見通し	

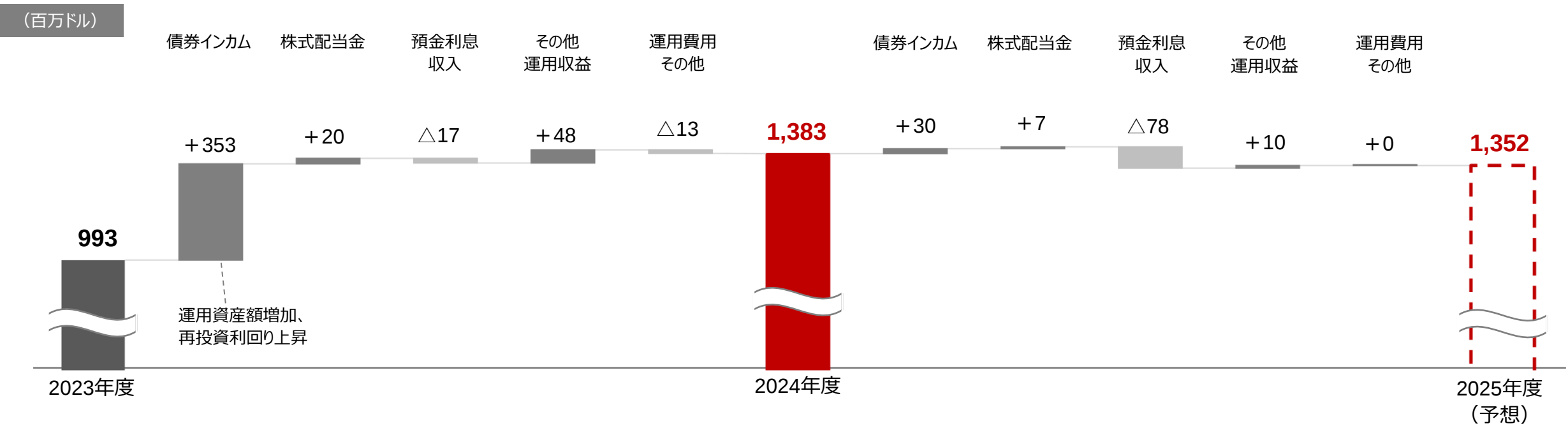


資産運用損益

- 2024年度の資産運用損益は、運用資産額増加と再投資利回り上昇により、対前年 + 390百万ドル増加の1,383百万ドル
- 2025年度は、市場利回りの緩やかな低下を運用資産の増加で一部オフセット

海外保険事業の資産運用損益

旧基準
(IFRS4号)



(百万ドル)	利配収入			その他運用収益	運用費用その他	合計
	債券インカム※	株式配当金	預金利息収入			
2023年度	798	36	160	37	△37	993
2024年度	1,150	56	142	85	△50	1,383
2025年度(予想)	1,179	63	64	95	△49	1,352

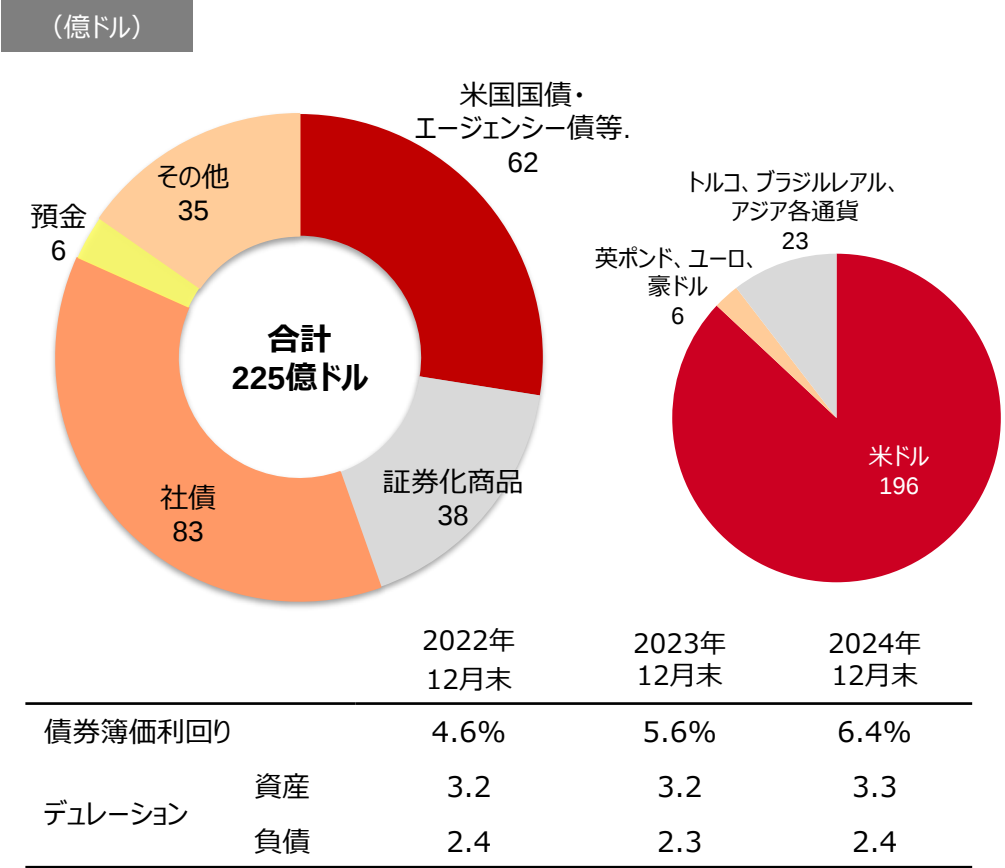
※ 非連結子会社の運用収益を含む

運用資産ポートフォリオ

- 2024年度の運用資産残高は対前年 + 28億ドル増加の225億ドル
- 2024年度末の債券簿価利回りは対前年 + 0.8pt程度上昇

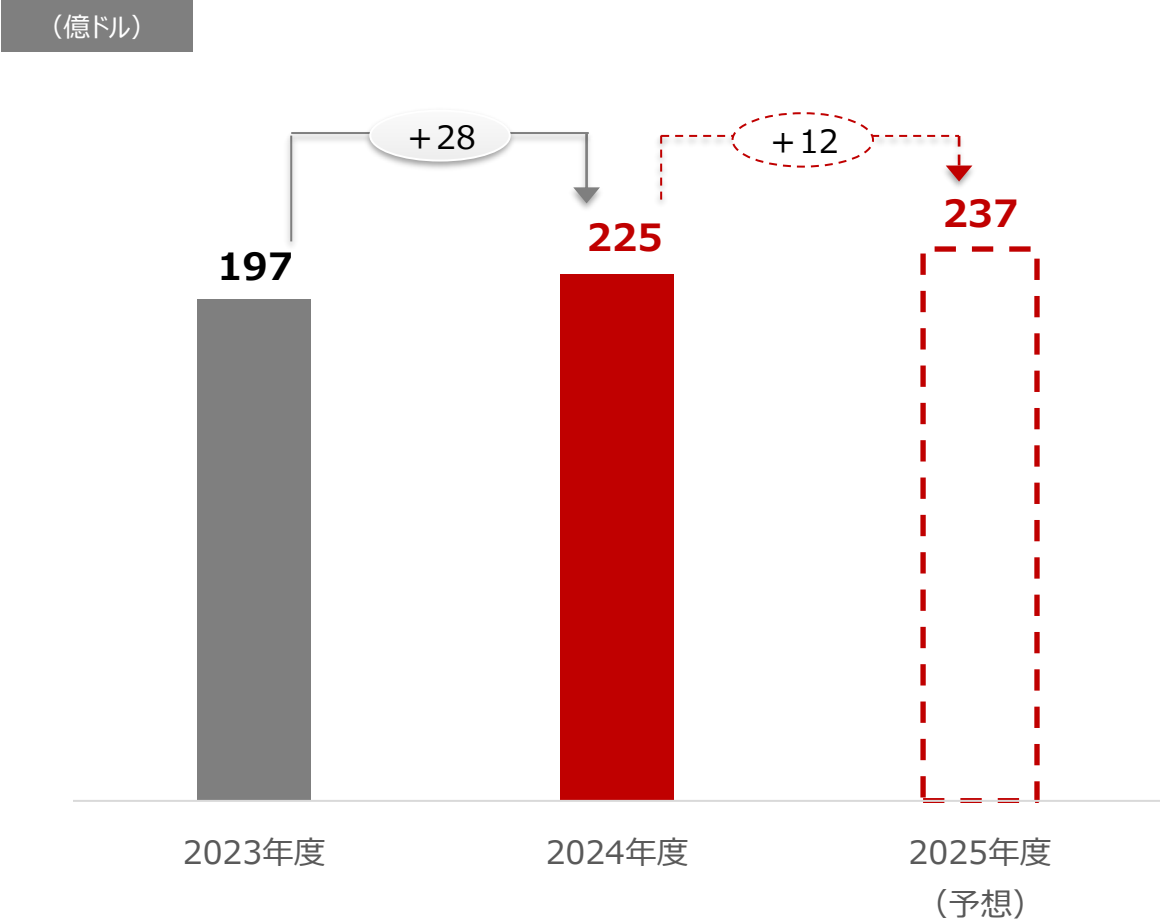
運用資産ポートフォリオ (2024年12月末、海外保険事業)

旧基準 (IFRS4号)



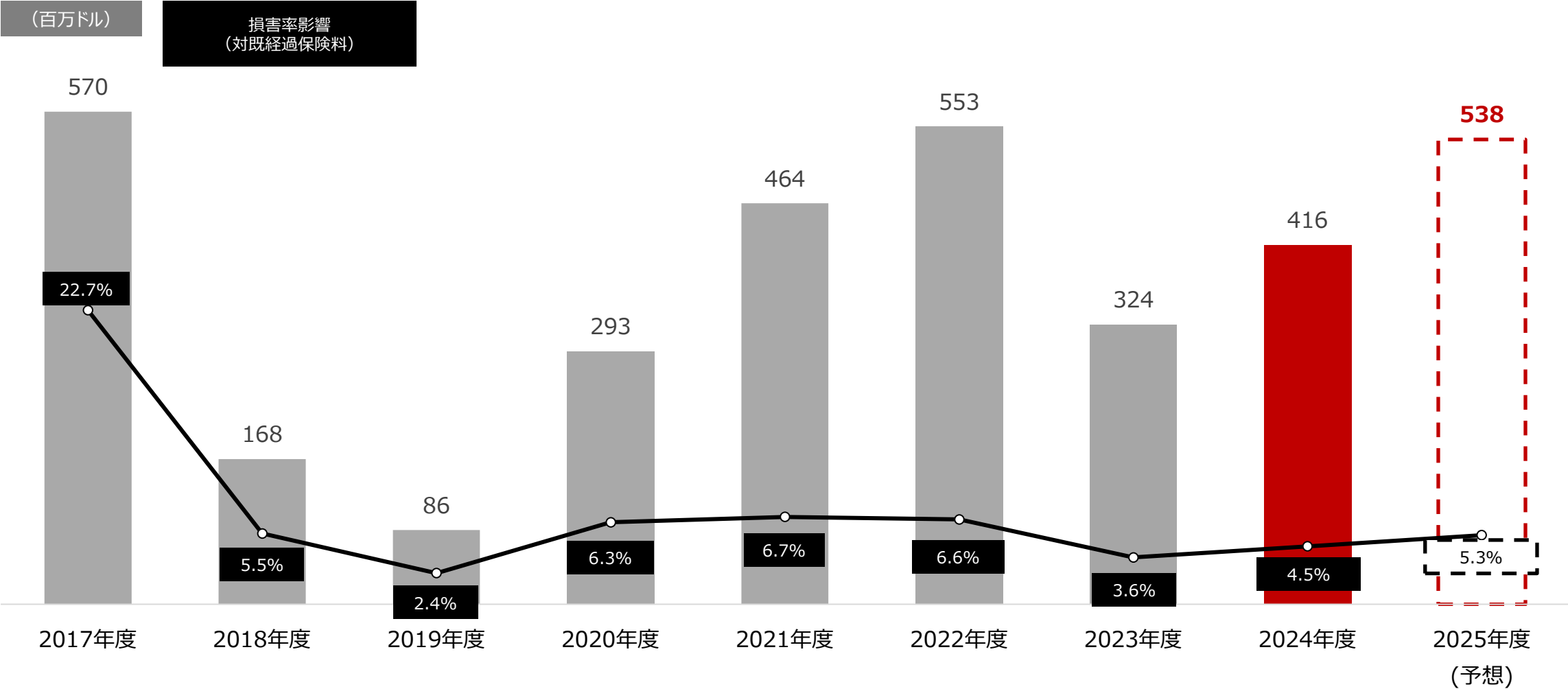
運用資産残高

旧基準 (IFRS4号)



(参考) 海外自然災害 (SIコマーシャル)

海外自然災害影響* (当年度発生) 旧基準 (IFRS4号)



※ 海外自然災害影響には復元保険料を含む

(参考) 決算数値

旧基準
(IFRS4号)

グループ

SOMPO P&C	SOMPOウェルビーイング	ERM
国内損保	海外保険	国内生保 介護



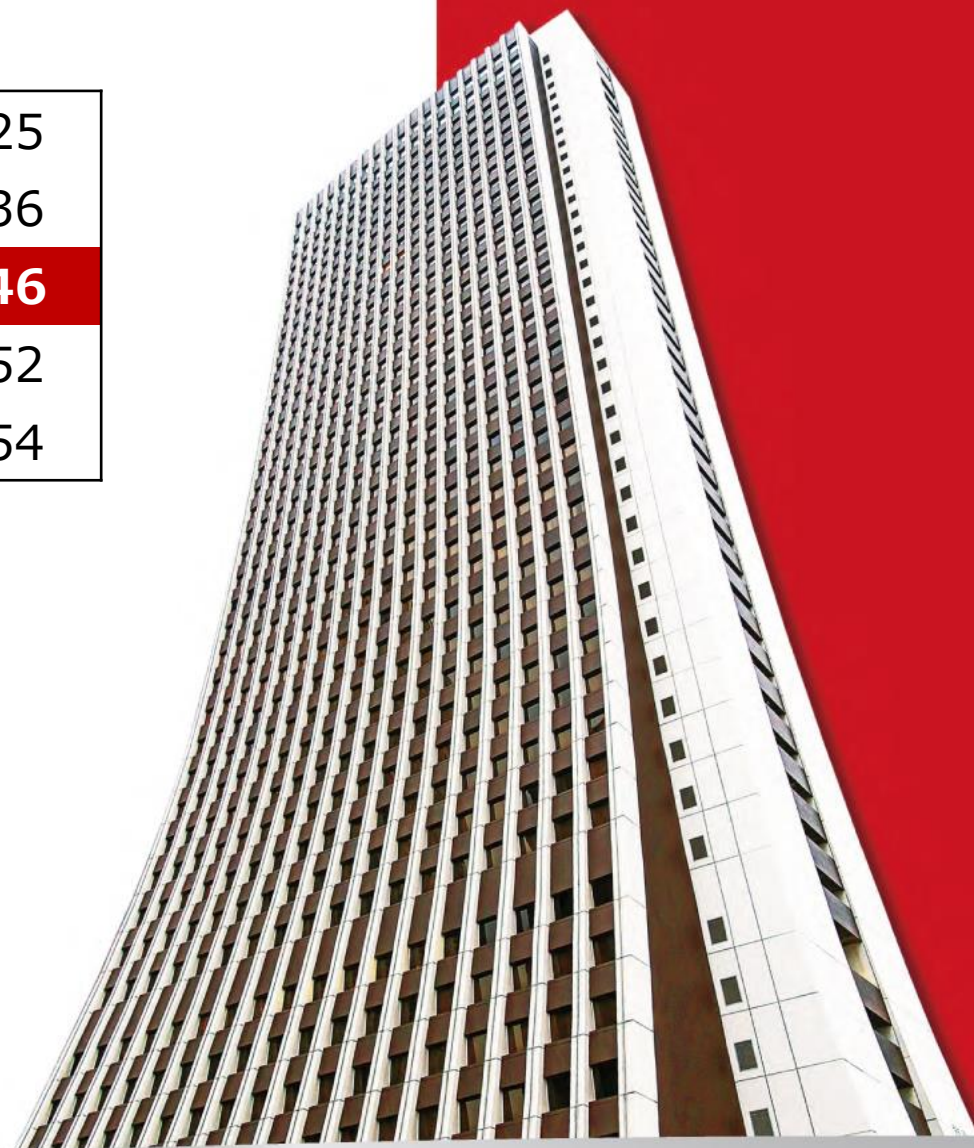
		2023年度	FY2024		FY2025	
		実績	実績	増減	予想	増減
ドルベース (百万ドル)	グロス保険料	15,619	16,532	+912	17,540	+1,008
	正味収入保険料	10,190	10,847	+657	11,913	+1,065
	既経過保険料	9,998	10,354	+355	11,200	+846
	発生保険金	7,101	6,820	△280	7,227	+407
	事業費	2,849	3,152	+303	3,437	+284
	保険引受利益	67	399	+331	546	+146
	損害率	71.0%	65.9%	△5.1pt	64.5%	△1.3pt
	事業費率	28.4%	30.5%	+2.1pt	30.7%	+0.2pt
	コンバインド・レシオ	99.5%	96.3%	△3.2pt	95.2%	△1.1pt
	資産運用利益	993	1,383	+390	1,352	△30
円ベース (億円)	海外保険事業修正利益	1,150	1,380	+230	1,409	+28
	海外保険事業修正利益	1,631	2,184	+553	2,107	△77
	為替損益※1	+70	+0	△69	-	-
	有価証券実現・未実現損益※1	+510	△98	△608	-	-
	保険負債割引影響※1	+88	+436	+348	-	-
	その他※1	+351	△272	△623	-	-
	当期純利益※2	2,650	2,250	△400	-	-

※1 税後（みなし税率を適用）

※2 2023年度からSIにおいてIFRS基準（IFRS9およびIFRS17）を適用、修正利益は旧基準

補足資料

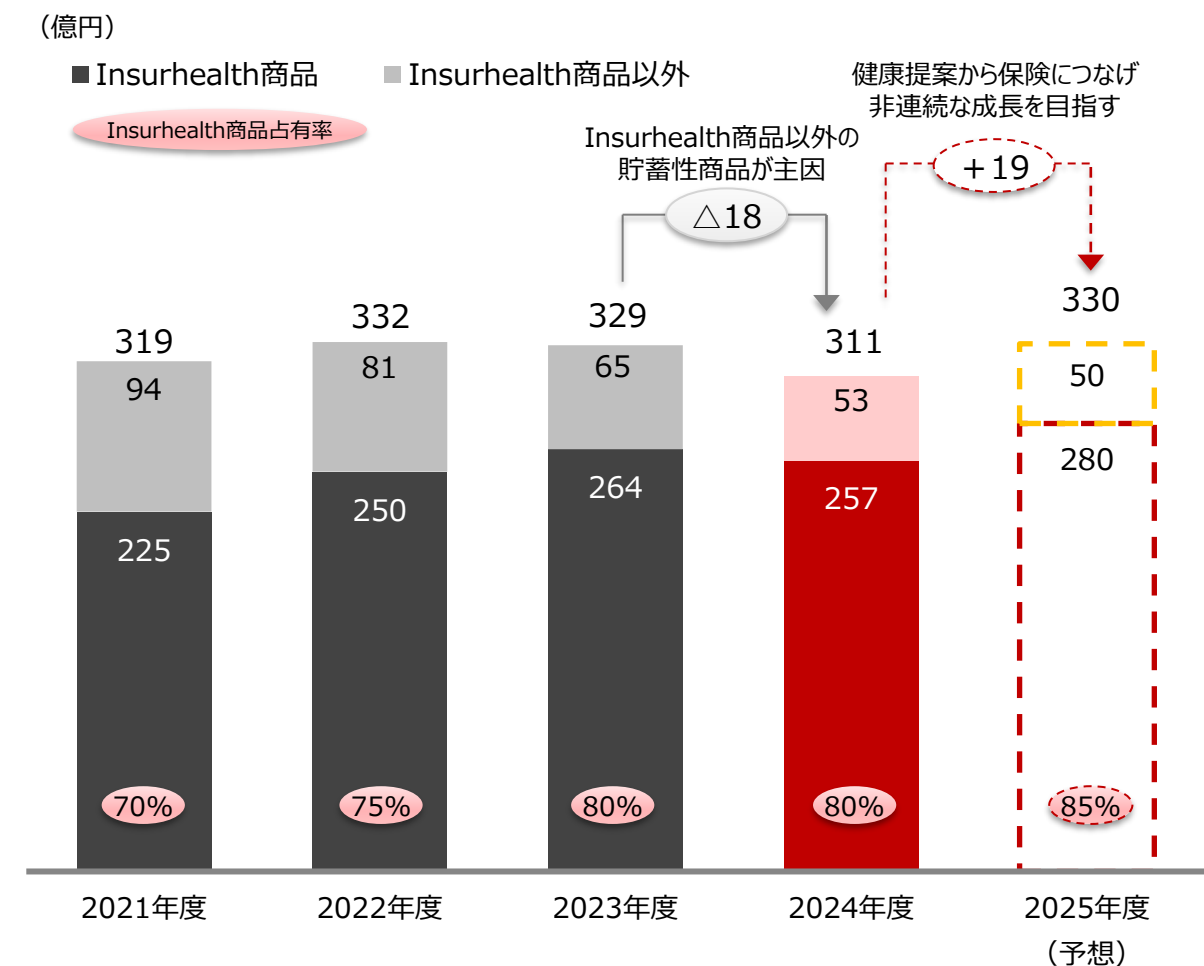
国内損保事業（損保ジャパン）	25
海外保険事業	36
国内生保事業	46
介護事業	52
ERM	54



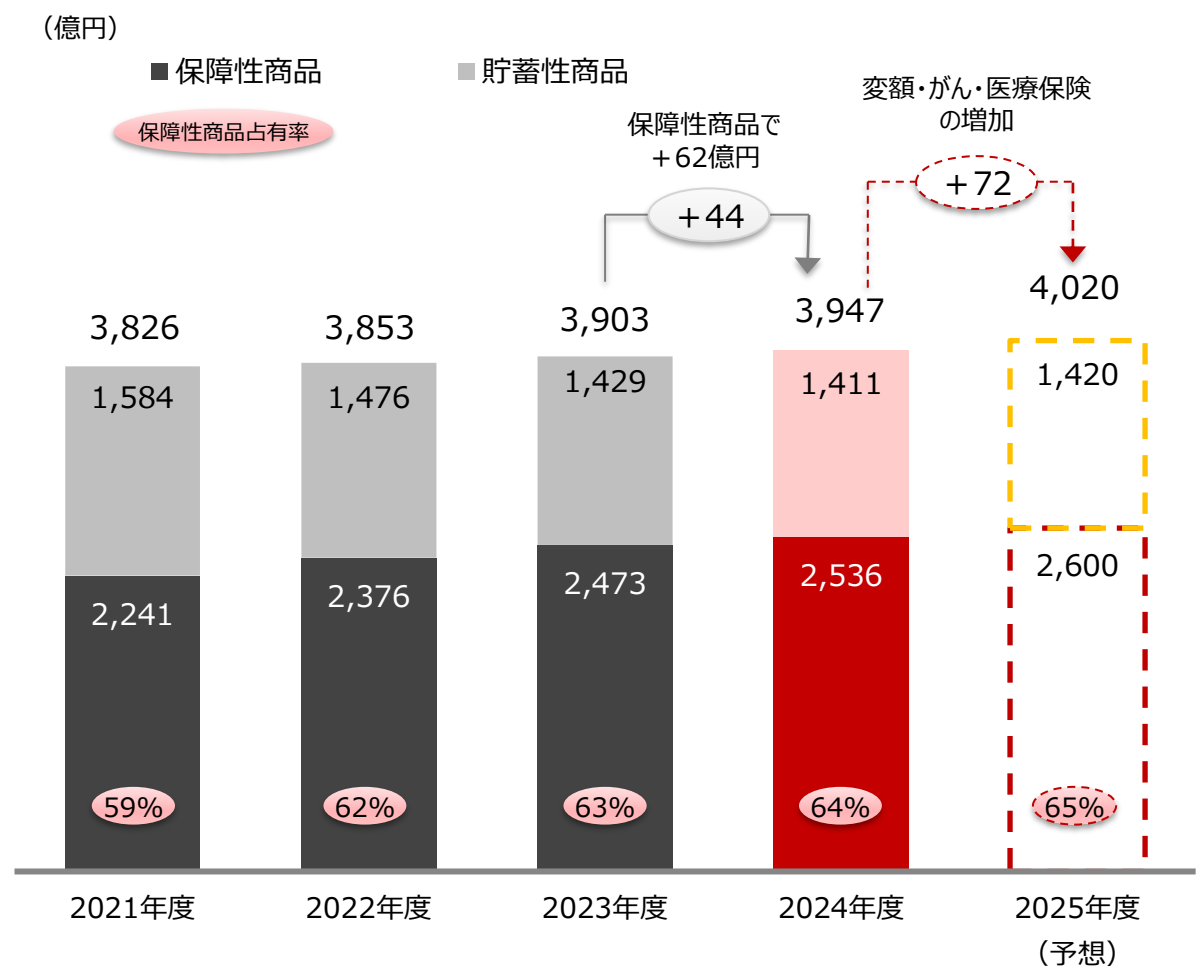
年換算保険料

- 2024年度の保有契約年換算保険料は、Insurhealth®を中心とする新契約の積み上げで順調に増加
- 2025年度通期は、保険と健康サービスの相乗効果を新契約拡大につなげ、更なる保有契約の積み上げを図る

新契約年換算保険料 IFRSベース



保有契約年換算保険料 IFRSベース



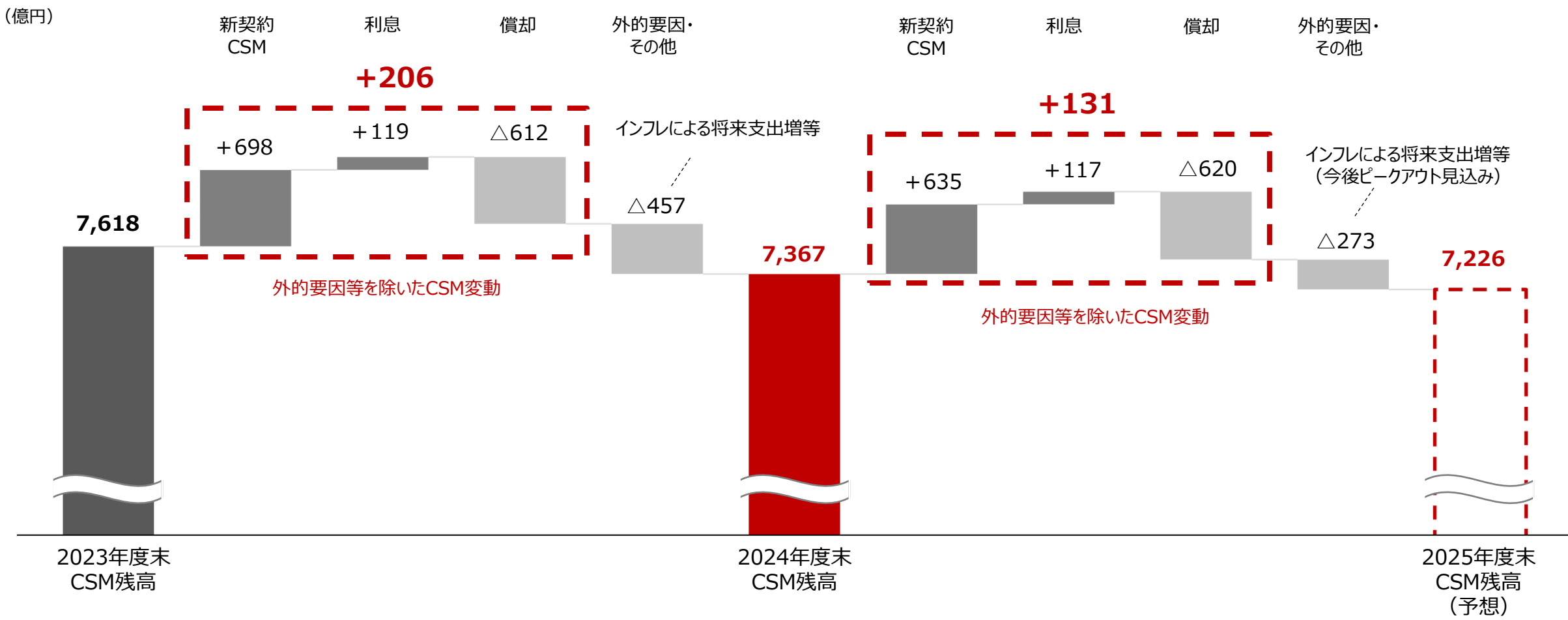
※ 保険本来の保障機能（Insurance）に健康を応援する機能（Healthcare）を組み合わせた独自の価値を提供する商品

CSM

- 新契約CSMの積み上げにより、外的要因等を除いたCSM変動はプラスを確保
- 保有増などにより、利益認識されるCSM償却額は増加する見込み

CSM

IFRSベース



運用資産ポートフォリオ・金融損益

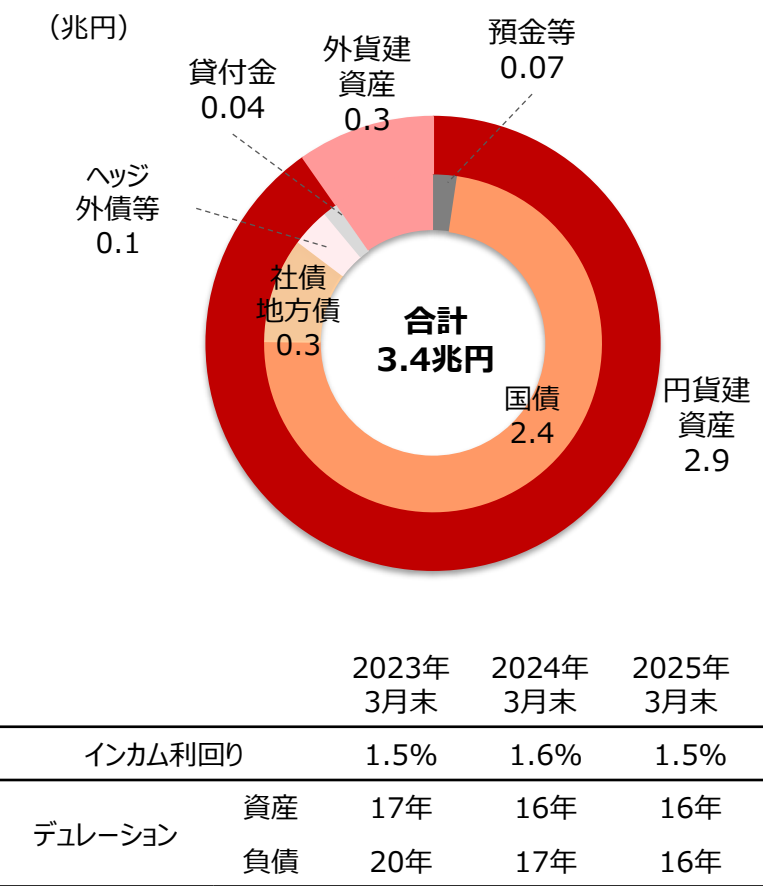
- 国内債を中心としたポートフォリオにより、金利リスクの抑制を継続
- 2025年度の資産運用損益は、低利回り債の入替およびヘッジコスト圧縮効果等で + 40億円の増益を見込む

運用資産ポートフォリオ（2025年3月末、一般勘定）

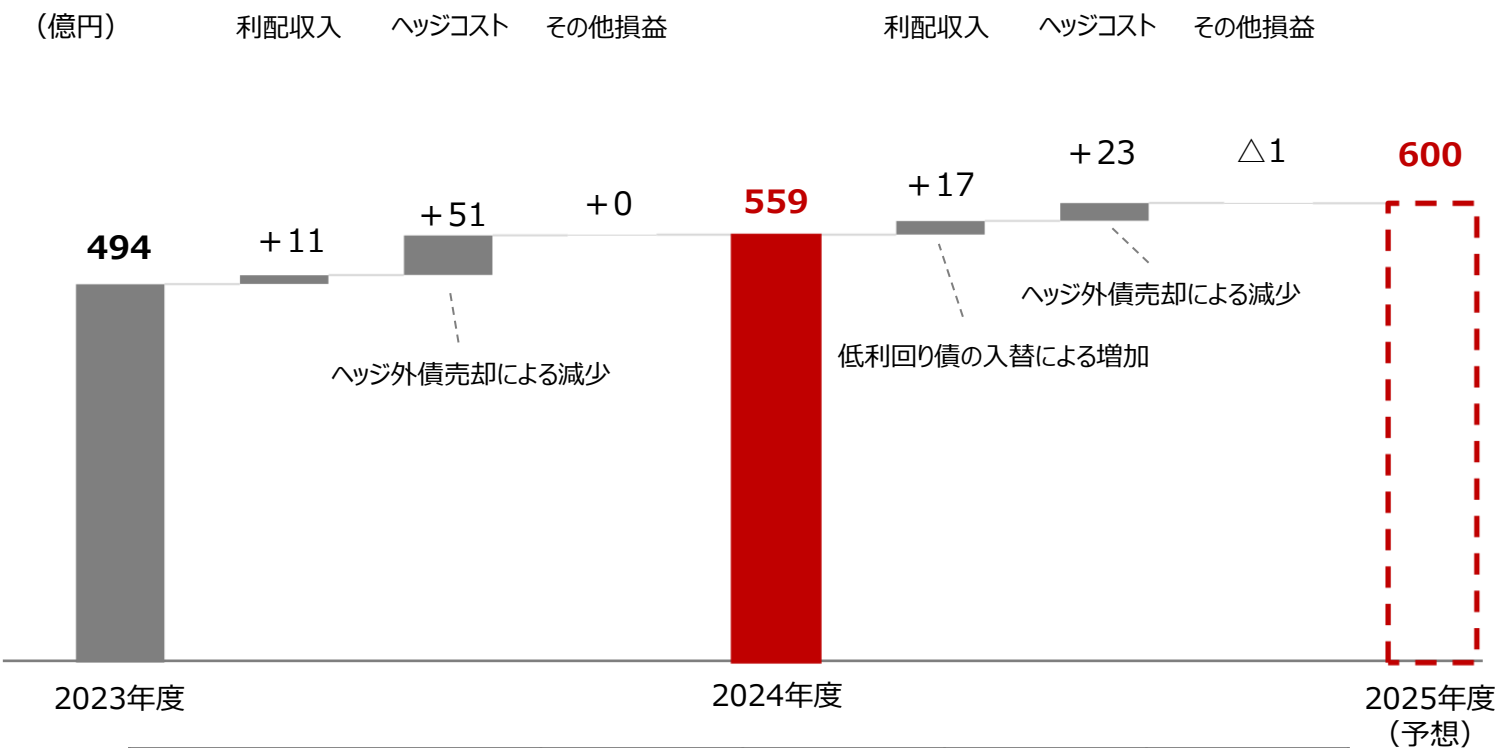
旧基準
(日本基準)

資産運用損益の増減要因

IFRSベース



(参考) 保有債券の格付構成：BB格以下の保有なし



(億円)	利配収入	ヘッジコスト	その他損益	合計
2023年度	576	△79	△2	494
2024年度	588	△27	△1	559
2025年度（予想）	606	△4	△2	600

(参考) 修正純資産へのコンバージョン

旧基準
(日本基準)

グループ

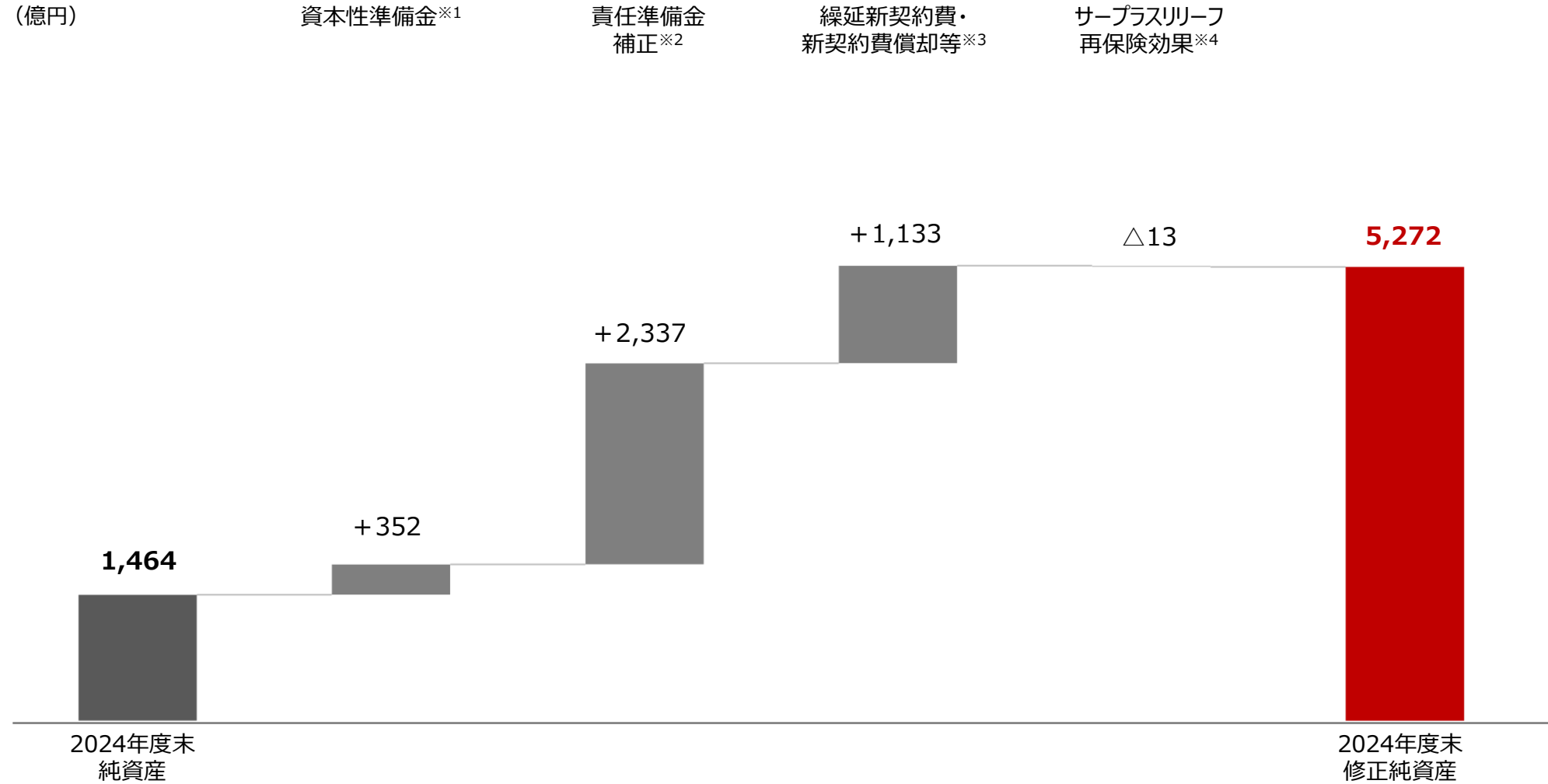
SOMPO P&C
国内損保

海外保険

SOMPOウェルビーイング
国内生保

介護

ERM



※1 危険準備金、価格変動準備金（税後）

※2 保守的に計算している責任準備金を保険料計算に用いる基礎率により再計算（税後）

※3 契約初年度に発生する募集手数料等の新契約費を10年間で償却（税後）

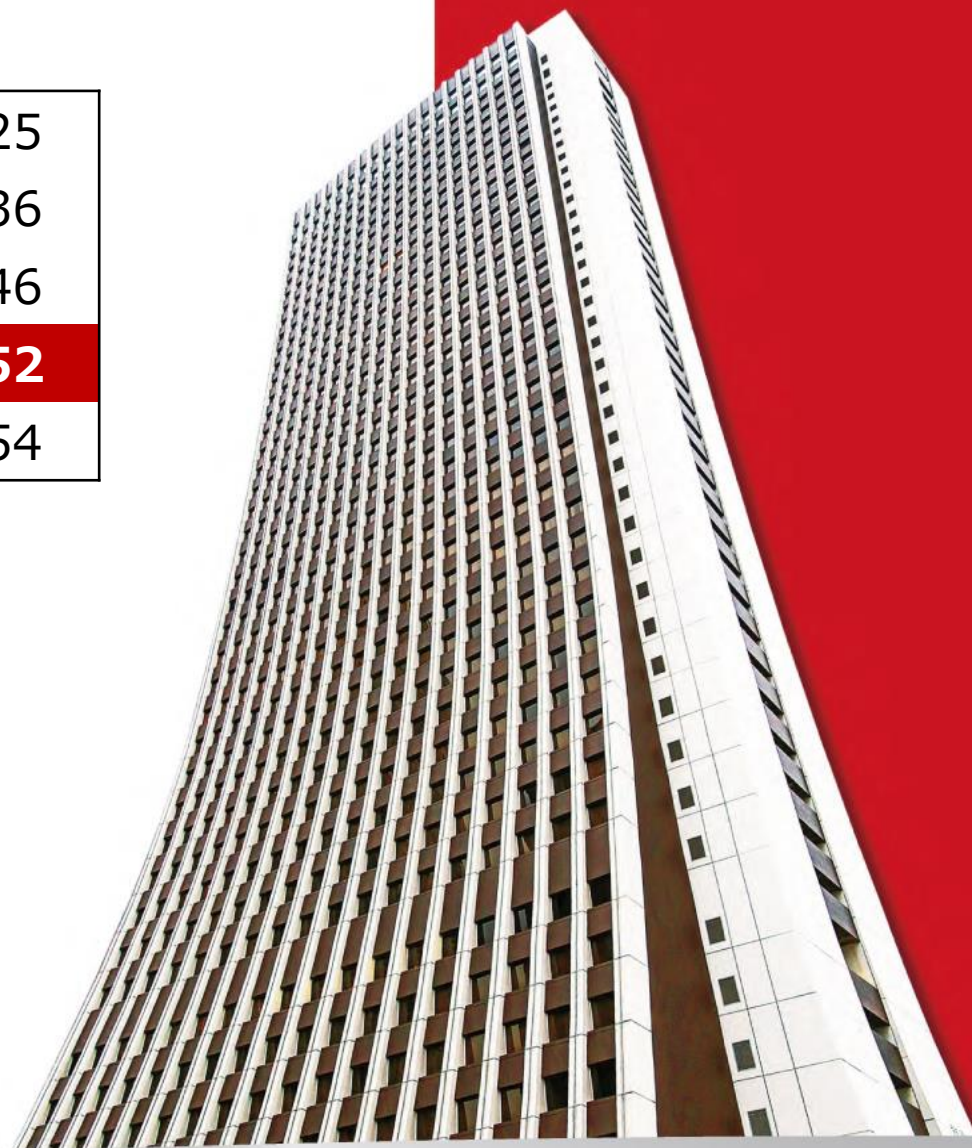
※4 今期開始したサープラスリリーフ再保険による利益効果（税後）

(億円)

	2023年度	2024年度		2025年度	
	実績	実績	対前年増減	予想	対前年増減
新契約年換算保険料	329	311	△18	330	+18
保険サービス損益	877	811	△65	839	+28
CSM償却+リスク調整解放	842	832	△9	839	+6
不利判定	0	△21	△21	△11	+9
その他	33	0	△34	11	+11
資産運用利益	△13	19	+33	31	+11
金利収益	494	559	+64	600	+40
保険金融費用	△508	△539	△30	△568	△29
その他損益	△30	△36	△5	△23	+13
法人税等	△234	△223	+11	△237	△13
IFRS修正利益	597	570	△27	610	+39
有価証券売却損益・為替影響	233	△182	△416	△170	+12
その他	△12	△26	△14	△11	+14
上記にかかる税金等	△62	△62	△0	50	+113
IFRS利益	757	298	△458	479	+180

補足資料

国内損保事業（損保ジャパン）	25
海外保険事業	36
国内生保事業	46
介護事業	52
ERM	54



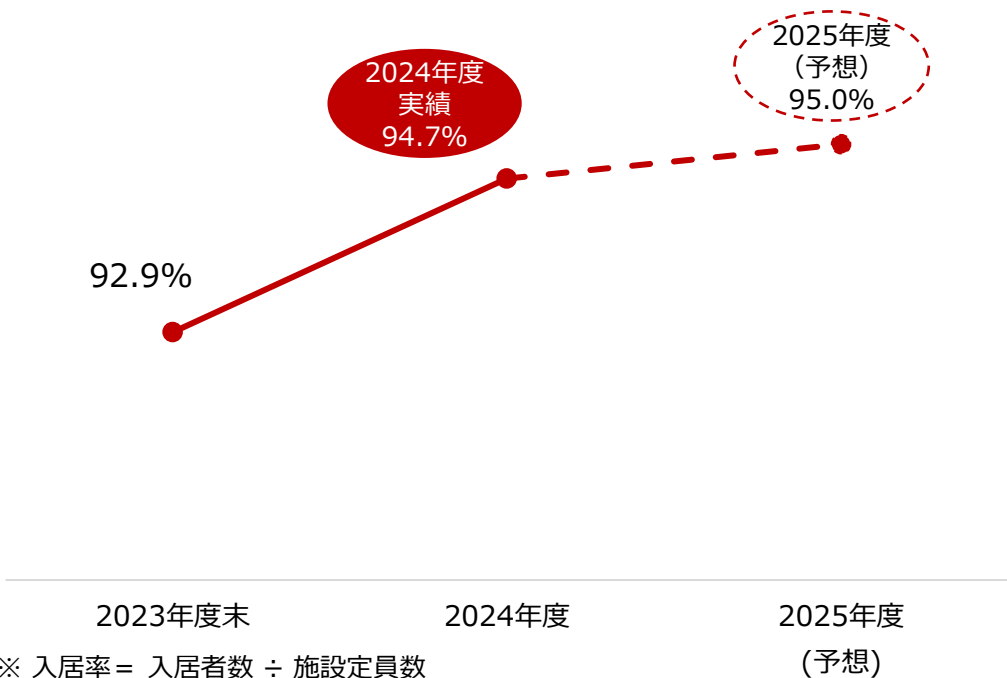
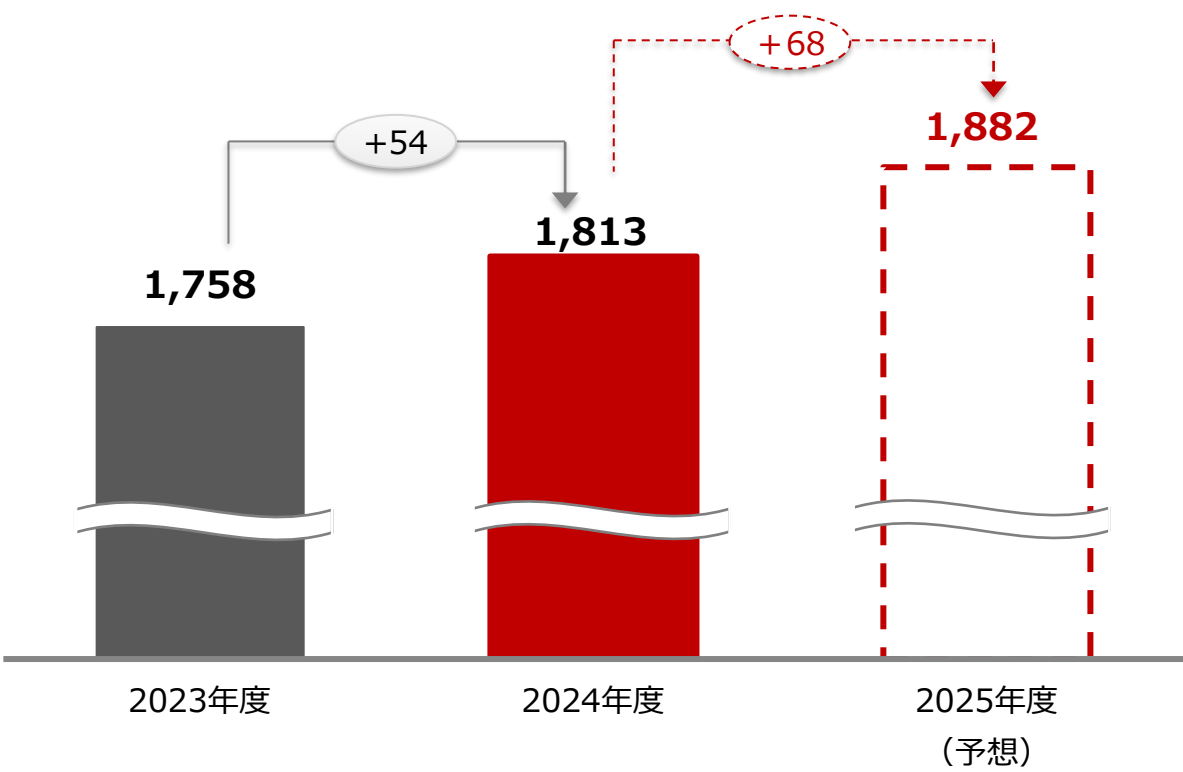
売上高・入居率

- 2024年度の売上高は、対前年 + 54億円増収の1,813億円、2025年度は更なる利用者数の拡大や価格改定により1,882億円を見込む
- 2024年度の入居率は、通期予想通りの94.7%。2025年度は継続的な利用者獲得施策により、95.0%までの上昇を見込む

介護事業の売上高 IFRSベース

入居率※（SOMPOケア） IFRSベース

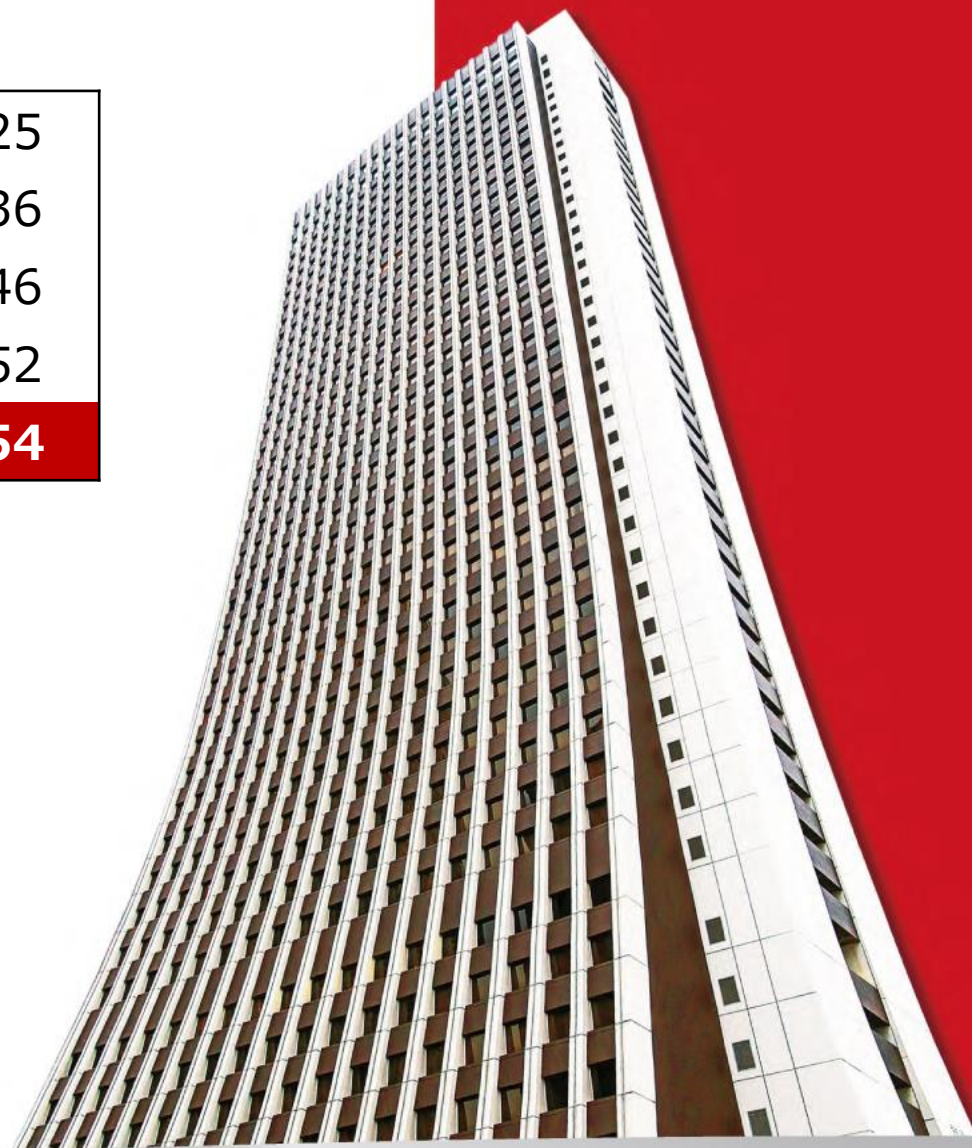
(億円)



※ 入居率 = 入居者数 ÷ 施設定員数
旧SOMPOケア・旧SOMPOケアネクストの入居率を統合して記載
25年度以降は、一定の条件下の元、新規に開設・M&Aした事業所も組入済

補足資料

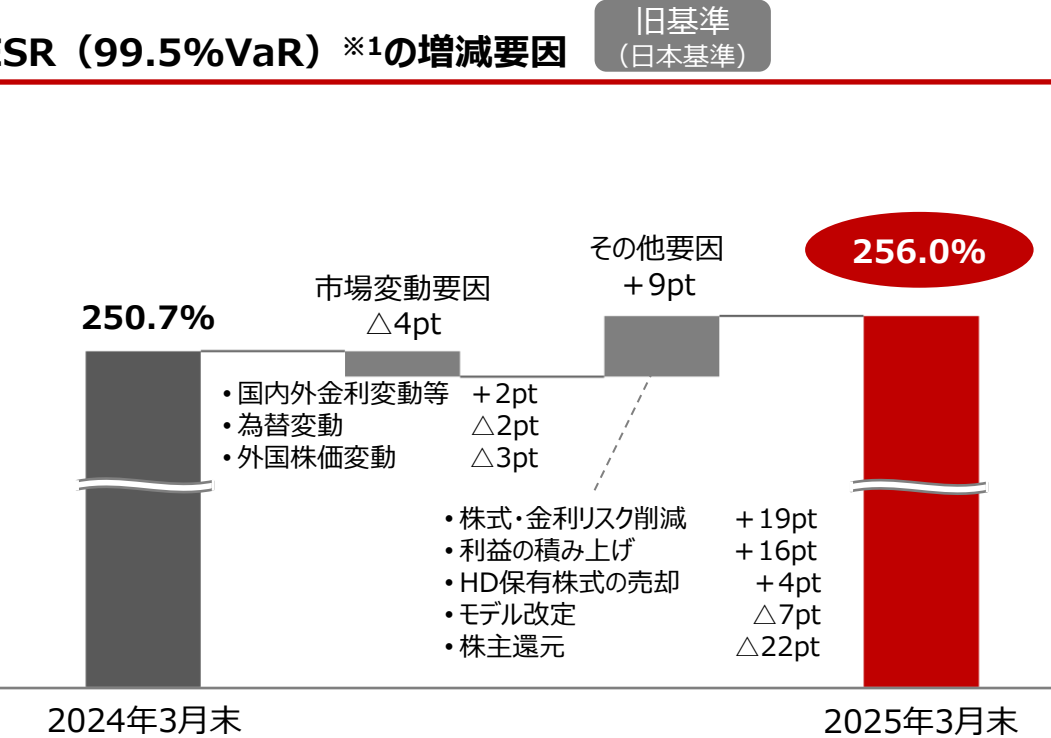
国内損保事業（損保ジャパン）	25
海外保険事業	36
国内生保事業	46
介護事業	52
ERM	54



ESR (99.5%VaR)

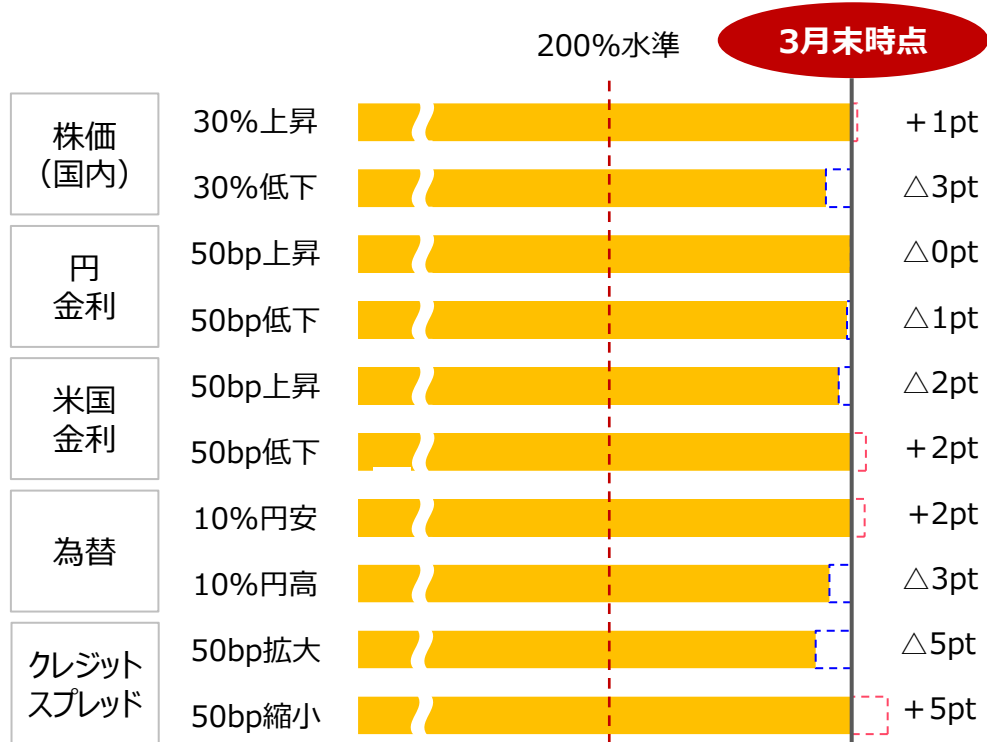
- 金融市場のボラティリティにより、2024年度末のESRは想定よりも低い水準で着地
- 引き続き資本効率を重視しつつ、2030年度の目指す姿実現に向けて規律ある成長投資の機会を探る方針

ESR (99.5%VaR) ※1の増減要因



(参考) 市場環境	2025年3月末	増減※3
国内株価 (TOPIX)	2,658.73	(△4.0%)
国内金利 (30年国債利回り)	2.49%	(+70bp)
米国金利 (3年国債利回り) ※2	4.27%	(+26bp)
為替 (米ドル円レート)	149.52円	(△1.2%)
クレジットスプレッド (米国社債)	0.94%	(△10bp)

ESR (99.5%VaR) の感応度分析

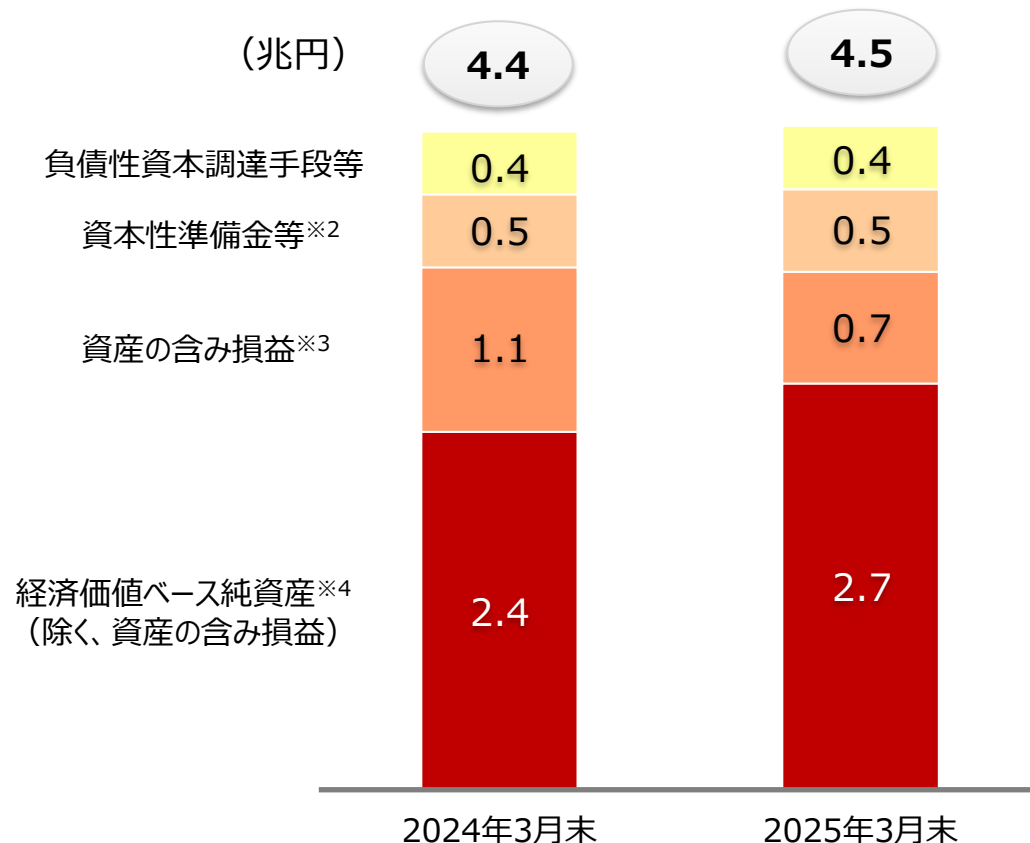


※1 ソルベンシーⅡに準拠した算出方法
 ※2 2024年12月末数値、増減は2023年12月末対比
 ※3 2024年3月末対比

(参考) 実質自己資本・リスク量のブレイクダウン

実質自己資本※1

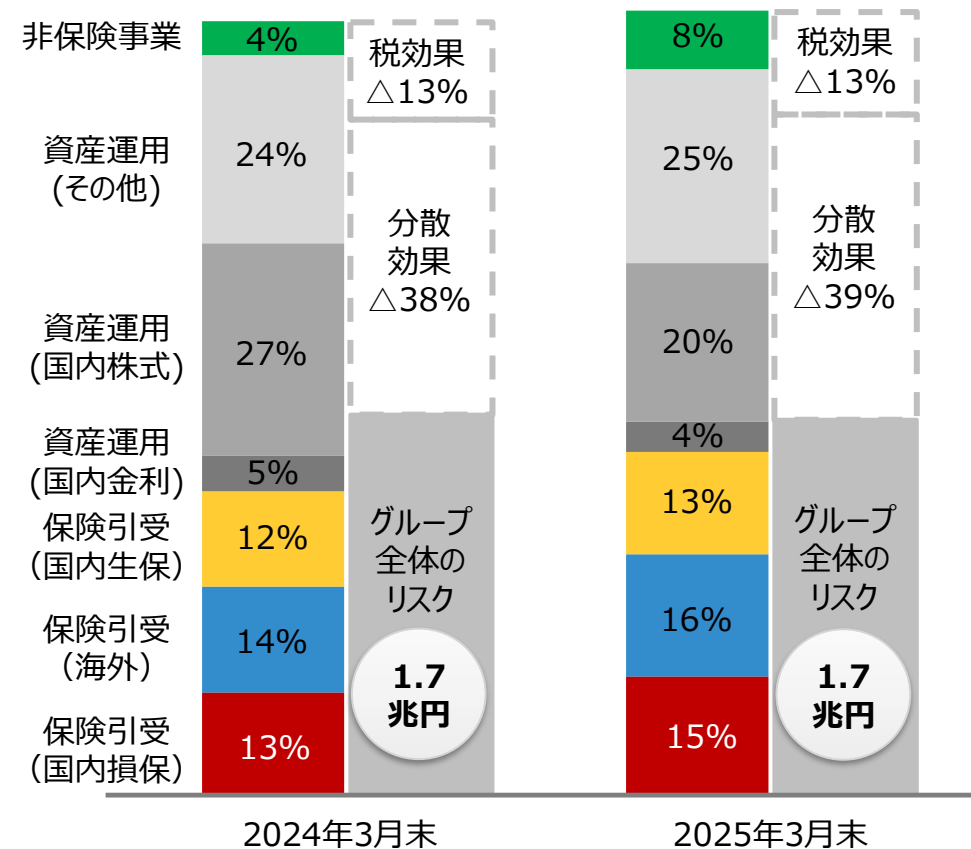
旧基準
(日本基準)



- ※1 実質自己資本 = 単体BS純資産合計額 + 保有契約価値 - のれん等
+ 時価評価しない資産の含み損益 + 資本性準備金等 + 負債性資本調達手段等
- ※2 価格変動準備金、異常危険準備金等 (税引後)
- ※3 時価評価しない資産を含めた有価証券等の含み損益
- ※4 単体BS純資産合計額に生損保の保有契約価値等を加算 (のれんや非支配株主持分等は控除)

リスク量※5

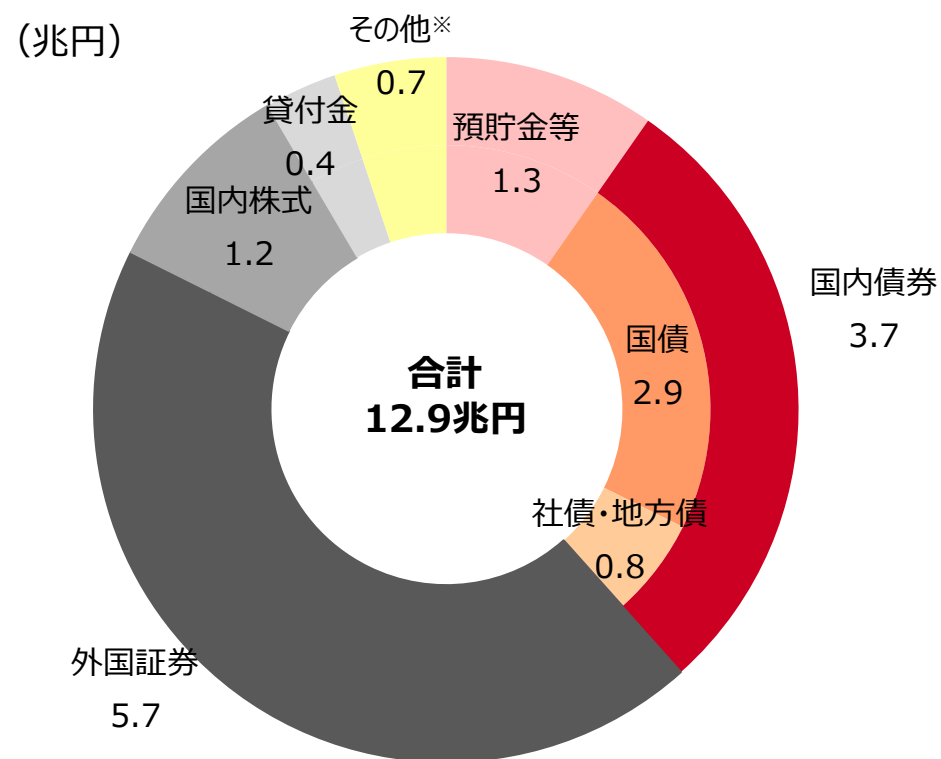
旧基準
(日本基準)



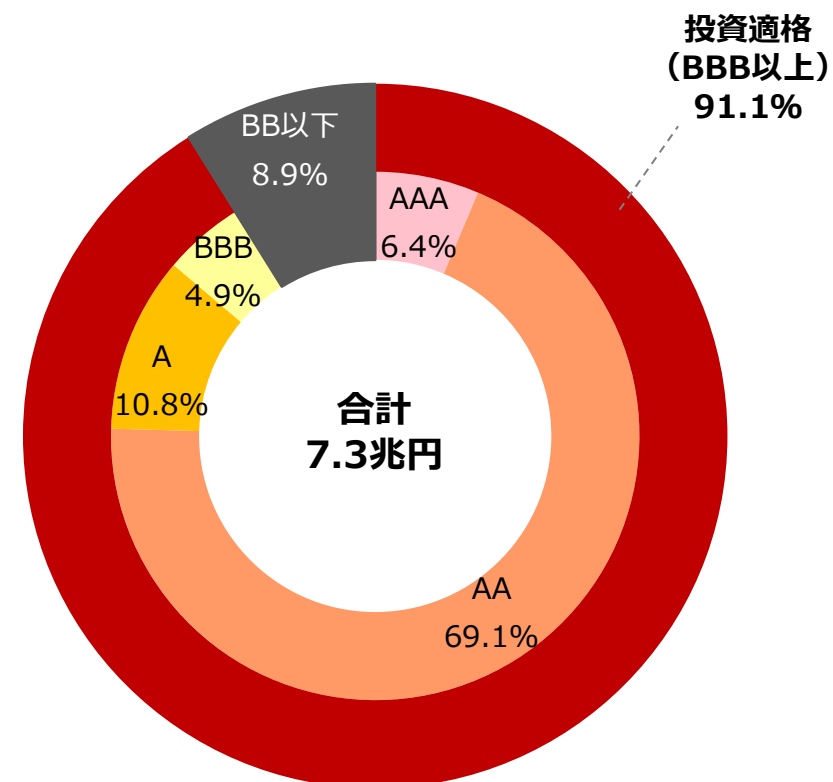
- ※5 リスク量は保有期間1年、99.5%VaRで計測
- リスク要因毎のリスク量：リスク要因間の分散効果等控除前 (税引前)
- グループ全体のリスク：リスク要因毎のリスク量合計 - 分散効果 - 税効果

(参考) 運用資産ポートフォリオ (グループ連結ベース)

運用資産ポートフォリオ (2025年3月末、グループ連結ベース) 旧基準
(日本基準)



グループ資産格付構成 (2025年3月末、債券) 旧基準
(日本基準)



※ “その他”は土地・建物、非連結子会社株式など

(参考) 経営数値目標等

グループ

SOMPO P&C		SOMPOウェルビーイング	
国内損保	海外保険	国内生保	介護

ERM



経営数値目標等

IFRSベース

	2024年度	2025年度	2026年度※4	
	実績	予想	目標	
IFRS修正EPS成長率	-	-	年率+12%超	
IFRS修正連結ROE※1	9.2%	10%程度	13～15%	
事業別ROE※2	国内損保事業	7.9%	8.3%	10%以上※5
	海外保険事業	14.2%	13.1%	13%以上
	国内生保事業	7.7%	7.5%	8%以上
	介護事業※3	13.7%	14.3%	12%以上
IFRS修正連結利益※4	3,234	3,630	-	
IFRS修正連結利益（平年値）	2,980	3,630	-	

※1 IFRS修正連結ROE = IFRS修正連結利益 ÷ IFRS修正連結純資産（分母は、期首・期末の平均残高）

IFRS修正連結純資産 = IFRS連結純資産 - 有価証券・保険負債にかかるAOCI（税引後）

※2 事業別ROE = 事業部門別IFRS修正利益 ÷ 各事業への配賦資本（事業に属する会社の連結純資産合計またはリスクモデルに基づく必要資本。期首・期末の平均）

国内損保事業、国内生保事業、介護事業はIFRSベース、海外保険事業は旧基準（IFRS4）

事業別ROEは、各事業特性を踏まえ異なる定義で各々設定しているため、事業間比較には適さず、各事業の進捗モニタリングを通じてIFRS修正連結ROEおよび各事業別ROE目標値の達成確度を高めることを目的に導入

※3 介護オペレーター事業のROE

※4 旧基準（日本基準）修正連結利益の2025年度業績予想値は3,410億円

※5 旧基準（日本基準）の目標値（8%）をIFRSベースに換算

(参考) 修正利益の定義

グループ

SOMPO P&C	SOMPO ウェルビーイング
国内損保	海外保険
国内生保	介護

ERM



修正連結利益※1の定義

旧基準
(日本基準)

IFRS修正連結利益の定義

IFRSベース

国内損保事業
当期純利益 + 異常危険準備金繰入額等 (税引後) + 価格変動準備金繰入額 (税引後) - 有価証券の売却損益・評価損 (税引後)
海外保険事業
Operating Income※2 なお、持分法適用関連会社は、原則当期純利益
国内生保事業
当期純利益 + 危険準備金繰入額 (税引後) + 価格変動準備金繰入額 (税引後) + 責任準備金補正 (税引後) + 新契約費繰延 (税引後) - 新契約費償却 (税引後) - 有価証券の売却損益・評価損 (税引後) - サープラスリリース再保険効果 (税引後)
介護事業
当期純利益 その他
当期純利益 - 投資に関する売却損益・評価損 (税引後)

		SOMPO P&C	SOMPO ウェルビーイング			その他※4
		国内損保	海外保険※3	国内生保	介護	その他ウェルビーイング
修正連結利益	修正項目	IFRS当期純利益				
	ベース利益	- 運用資産に係るFVTPL時価変動※5 - FVOCI金融商品の為替変動 - 保険負債に係る割引差額等 - 変額保険の不利契約に伴う損益 - ヘッジに係るデリバティブ損益 (株式先物、金利スワップ等)				
	金融市場由来の時価変動	- 有価証券の売却損益※6 - 運用資産に係る予想信用損失 (減損) - 事業投資に係るのれん等の減損損失※7 - 事業活動に影響しない一時的費用 (例 組織再編に係るコストなど、具体的な定義はHD取締役会が承認)				
	一過性損益	- M&Aに伴うその他無形固定資産の定期償却 (ただし、HD連結調整項として費用認識) - HDに対する経営管理料 (ただし、HD連結調整項等として費用認識)				
	その他調整	HDHD単体・一部子会社等の損益、連結ベースの税効果の調整額、M&A・事業投資等にかかるその他無形固定資産の定期償却費用などを計上				
事業別修正利益		修正連結純資産				
事業以外損益等		連結純資産 - 有価証券および保険負債に係るAOCI※8				
修正連結ROE		修正連結利益 ÷ 修正連結純資産 (分母は期首・期末の平均残高)				

※1 事業部門別修正利益は、一過性の損益またはグループ会社配当等の特殊要因を除く
 ※2 一過性の変動要素を除いたOperating Income (= 当期純利益 - 為替損益 - 有価証券売却・評価損益 - 減損損失等)
 ※3 海外保険の事業別修正利益は1～12月の会計期間で測定 (修正連結利益は4～3月の会計期間で測定)
 ※4 ダイレクト事業会社、デジタル事業会社等
 ※5 投資信託、海外保険で保有する株式・債券等。ただし、海外保険の非伝統資産は対象外
 ※6 国内損保および海外保険は除外対象を一部調整
 ※7 介護は有形固定資産・リースの減損損失 (戻入) も含む
 ※8 保有有価証券および保険負債の含み損益 (AOCI: Accumulated Other Comprehensive Income、その他の包括利益累計額)

将来予想に関する記述について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

SOMPOホールディングス株式会社

I R室

電話番号 : 03-3349-3913

email : ir@sompo-hd.com

URL : <https://www.sompo-hd.com/>